

別添1

【学部・学科の教育研究上の目的】

建学の精神（行学一如）に則り、人類の幸福の追求と国際社会の発展に貢献できる人材育成を目的として、以下の学部、学科を設置する。

総合福祉学部

多角的視野から教育・研究に取り組み、知識、技術、社会的実践力を錬磨し、福祉社会の実現に資する人材の育成を目的とする。

① 社会福祉学科

人間理解のための深い教養と福祉の専門知識を修得し、福祉領域における問題解決能力を有する人材を育成する。

② 社会教育学科

人々が充実した生活を送ることのできる真に豊かな福祉社会を築くために、子どもから大人まで生涯にわたる幅広い「学び」を多面的に支援できる人材を育成する。

③ 福祉心理学科

人間理解の基礎となる心理学的視点や理論・方法を学び、人々の抱える心理的問題を分析・解決できる人材を育成する。

別添2 納付金

1. 諸納金 (単位：円)

	1年次入学	2・3年次編入学	科目等履修生
入学選考料	10,000	10,000	10,000

※ 入学時、幼保特例講座のみを履修する科目等履修生の入学選考料は免除。

正科生	1年次入学	2・3年次編入学	備考
入学金	30,000	30,000	
授業料	80,000	80,000	平成20年度迄の入学者
	90,000	90,000	平成21年度以降入学者
施設設備資金	30,000	30,000	
合計	140,000	140,000	平成20年度迄の入学者
	150,000	150,000	平成21年度以降入学者

※ 授業料・施設設備資金は、次年度以降、在学中はスライド制の適用により改訂する。

科目等履修生	金額	備考
入学金	30,000	
授業料	6,000	1単位あたり（平成21年度までは5,000円）
在籍更新料	30,000	3年間在籍するごとに必要

※ 別カリキュラム間の整合性やコマ数等により、上記以外の金額を設定する場合は機関誌等により告知する。

2. 在籍料（休学期間中）

	金額	備考
在籍料	10,000	1年間につき（平成17年度迄の入学者は免除）

3. スクーリング受講料

科目区分	金額	備考
講義科目	5,000	スクーリング単位1単位あたり
特講科目・S科目	7,000	スクーリング単位1単位あたり
演習・実技・実験科目	10,000	スクーリング単位1単位あたり

4. 実習費等

区分	金額	備考
社会福祉援助技術現場実習費	80,000	平成20年度迄の入学者（平成31年度以降は110,000円）
社会福祉援助技術実習費	80,000	平成21～25年度の入学者（平成31年度以降は110,000円）
社会福祉援助技術実習費	110,000	平成26年度以降の入学者
社会福祉士養成課程履修費	10,000	平成21年度以降入学者
社会福祉士体験学習費	5,000	平成25年度迄の入学者が平成26～29年度に実施する場合
精神保健福祉援助実習費	85,000	平成23年度迄の入学者
精神保健福祉援助実習費	160,000	平成24年度以降入学者（A 85,000円 B 75,000円）
介護実習費	30,000	
教育実習費	30,000	
障害者（児）教育実習費	30,000	

※ 社会福祉士の「相談援助実習」を履修している場合、精神保健福祉援助実習Aのうち60時間を上限として、精神科病院等の医療機関以外の実習を免除する。この場合の実習費の金額は135,000（A 60,000円 B 75,000円）とする。

5. 特別聴講学生・特科生の学費は別途定める。

別添 3**社会福祉士国家試験受験資格に関する養成地域・課程・履修方法細則**

*平成21年度以降の入学生適用

1. 社会福祉士養成課程は、各学年400名とする。

社会福祉士養成課程への登録は、社会福祉援助技術演習Aの面接授業（スクーリング）申し込み時に行ない、学則別添2に定める課程履修費を所定の期日までに納めなければならない。養成する地域は全国とする。

2. 単位の算定基準は、学則第16条に定めるものとする。

指定専門科目を面接授業（スクーリング）で単位修得する際の出席時間数は、所定の時間数の2/3（ただし実習については4/5）に満たない場合は、履修認定（単位を修得すること）はできない。ただし、単位修得に必要な出席時間数は、上記以上の出席を求めることがあり、別に告示する。面接授業は1コマ80分とし、1コマを2時間と計算する。

3. 演習・実習科目の履修方法は次のとおりとする。

面接授業（スクーリング）における演習・実習指導は1クラス20名を上限とする。

相談援助演習（印刷教材等による授業405時間 面接授業46時間）

【内訳】①社会福祉援助技術演習A 3単位

印刷教材等による授業135時間 面接授業 7コマ（14時間）

②社会福祉援助技術演習B 3単位

印刷教材等による授業135時間 面接授業 8コマ（16時間）

③社会福祉援助技術演習C 3単位

印刷教材等による授業135時間 面接授業 8コマ（16時間）

相談援助実習指導（印刷教材等による授業等250時間 面接授業28時間）

【内訳】④社会福祉援助技術実習指導A 1単位

印刷教材等による授業 90時間 面接授業 4コマ（8時間）

体験学習 21時間

⑤社会福祉援助技術実習指導B 2単位

印刷教材等による授業135時間 面接授業10コマ（20時間）

実習指導 4時間

相談援助実習（実習時間180時間）

【内訳】⑥社会福祉援助技術実習 4単位

実習時間180時間

※体験学習・実習指導・実習時間は実時間とする。

別添4 精神保健福祉士国家試験受験資格取得に関する養成地域・課程・履修方法細則

*平成24年度以降の入学生適用

1. 精神保健福祉士養成課程は、各学年160名（ただし実習受講者80名、実習免除者80名）とする。

精神保健福祉士養成課程への登録は、精神保健福祉援助演習Aの面接授業（スクーリング）申し込み時に行なう。養成課程の定員を超える希望者がいた場合は選考試験を行う。養成する地域は北海道・東北・関東・新潟とする。

2. 単位の算定基準は、学則第16条に定めるものとする。

指定専門科目を面接授業（スクーリング）で単位修得する際の出席時間数は、所定の時間数の2/3（ただし実習については4/5）に満たない場合は、履修認定（単位を修得すること）はできない。ただし、単位修得に必要な出席時間数は、上記以上の出席を求めることがあり、別に告示する。面接授業は1コマ80分とし、1コマを2時間と計算する。

3. 演習・実習科目の履修方法は次のとおりとする。

面接授業（スクーリング）における演習・実習指導は1クラス20名を上限とする。

精神保健福祉援助基礎演習（印刷教材による授業45時間 面接授業16時間）

【内訳】①精神保健福祉援助演習A 1単位
印刷教材等による授業45時間 面接授業 8コマ（16時間）

精神保健福祉援助専門演習（印刷教材等による授業180時間 面接授業30時間）

【内訳】②精神保健福祉援助演習B 2単位
印刷教材等による授業90時間 面接授業 7コマ（14時間）
③精神保健福祉援助演習C 2単位
印刷教材等による授業90時間 面接授業 8コマ（16時間）

精神保健福祉援助実習指導（印刷教材等による授業等180時間 面接授業30時間）

【内訳】④精神保健福祉援助実習指導A 1単位
印刷教材等による授業90時間 面接授業 8コマ（16時間）
⑤精神保健福祉援助実習指導B 1単位
印刷教材等による授業90時間 面接授業 7コマ（14時間）

精神保健福祉援助実習（実習時間210時間）

【内訳】⑥精神保健福祉援助実習 4単位 実習時間210時間
精神保健福祉援助実習A 2単位 120時間
精神保健福祉援助実習B 2単位 90時間

※実習時間は実時間とする。

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備考
		必修	選択	自由		社福	精保	高福	特支	
(共通基礎科目)										
禅のこころ	1年以上		2		R					共通基礎科目より18単位以上を選択履修
ボランティア論	1年以上		2		R or SR					
福祉と経済	1年以上		4		R or SR					
人間と宗教	1年以上		4		R					
生命の科学	1年以上		4		R or SR					
現代社会を見る眼	1年以上		4		R or SR					
法の基礎(日本国憲法を含む)	1年以上		4		R or SR			◎		
文学入門	1年以上		4		R					
歴史を見る眼	1年以上		4		R or SR					
数の世界	1年以上		4		R					
コミュニケーション英語	1年以上		2		SR			◎		
基礎英作文	1年以上		2		SR					
情報英語	1年以上		2		SR					
スポーツ(バレーボール)	1年以上		2		SR					
スポーツ(バーンゴルフ)	1年以上		2		SR					
健康科学	1年以上		2		R			◎		
人間と教育	1年以上		4		R or SR					
観光と文化	1年以上		4		R or SR					
子どもと社会	1年以上		4		R or SR					
科学的な見方・考え方	1年以上		4		R or SR					
福祉と生活	1年以上		2		R or SR					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		10		-					
(専門必修科目)										
福祉社会学	1年以上	4			R or SR	●	○			28単位必修
福祉法学	1年以上	4			R or SR	●	○			
福祉心理学	1年以上	2			R or SR	●	○			
社会福祉原論(職業指導を含む)	2年以上	4			R or SR	●	○	◎		
地域福祉論	2年以上	4			R or SR	●	○			
医学一般	2年以上	4			R or SR	●	○			
社会保障論	3年以上	4			R or SR	●	○	◎		
公的扶助論	3年以上	2			R or SR	●	○			
(専門選択科目)										
福祉思想論	1年以上		2		R					専門選択科目より78単位以上を選択履修(ただし、共通基礎科目で規定の単位数以上修得した単位は専門選択科目の単位数に含めます)
公衆衛生学	2年以上		4		R					
社会福祉法制	3年以上		4		R or SR			◎		
社会保険論	3年以上		2		R					
NPO論	1年以上		2		R or SR					
社会病理学	3年以上		4		R					
国際福祉論	3年以上		4		R					
児童福祉論	1年以上		4		R or SR	●		◎		
高齢者福祉論	1年以上		4		R or SR	●		◎		
障害者福祉論	1年以上		4		R or SR	●		◎		
知的障害者福祉論	2年以上		2		R or SR					
介護概論	2年以上		4		R or SR	●		◎		
発達障害者の地域支援	1年以上		1		S					
福祉機器論	2年以上		4		R or SR					

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備 考
		必修	選択	自由		社福	精保	高福	特支	
リハビリテーション論	2年以上		2		R or SR					
福祉計画法	2年以上		2		R or SR			◎		
ケアマネジメント論	3年以上		4		R or SR					
福祉施設管理論	3年以上		4		R or SR			◎		
福祉リスクマネジメント	2年以上		4		R or SR					
家族法	2年以上		4		R or SR					
心理学概論	1年以上		4		R or SR					
生涯発達心理学	2年以上		4		R or SR					
臨床心理学	2年以上		4		R or SR					
教育心理学	2年以上		2		R or SR			◎		
社会心理学	1年以上		2		R or SR					
老年心理学	3年以上		4		R or SR					
障害児の心理	3年以上		4		R or SR					旧
就労支援サービス論	3年以上		1		S					
社会福祉援助技術論Ⅰ	2年以上		2		R or SR	●		◎		
社会福祉援助技術論Ⅱ	2年以上		2		R or SR	●		◎		
社会福祉援助技術論Ⅲ	3年以上		2		R or SR	●		◎		
社会福祉援助技術論Ⅳ	3年以上		2		R or SR	●		◎		
社会福祉援助技術演習Ⅰ	2年以上		2		SR	●				
社会福祉援助技術演習Ⅱ	3年以上		2		SR	●				
社会福祉援助技術現場実習指導	4年		2		SR	●				
社会福祉援助技術現場実習	4年		4		実習科目	●				
精神保健福祉論Ⅰ	2年以上		2		R or SR		○			
精神保健福祉論Ⅱ	2年以上		2		R or SR		○			
精神保健福祉論Ⅲ	3年以上		2		R or SR		○			
精神保健学	2年以上		4		R		○			
精神保健福祉援助技術総論	2年以上		4		R or SR		○			
精神保健福祉援助技術各論	2年以上		4		R or SR		○			
精神科リハビリテーション学	3年以上		4		R or SR		○			
精神医学	3年以上		4		R		○			
精神保健福祉援助演習	3年以上		2		SR		○			
精神保健福祉援助実習	4年		6		SR+実習科目		○			
障害児教育Ⅰ	2年以上		4		R or SR					旧
障害児教育Ⅱ	2年以上		2		R					旧
障害児の生理・病理	3年以上		4		R					旧
障害児の教育課程	3年以上		2		R					旧
障害児の指導法	2年以上		4		R or SR					旧
特別支援教育支援員概論	2年以上		2		SR					
福祉ボランティア活動	1年以上		1		R					
基礎演習	1年以上		1		S					
統計情報を見る眼	2年以上		2		R or SR					
レクリエーション概論	2年以上		2		R or SR					
レクリエーション実技	3年以上		2		SR					
レクリエーション事業	3年以上		1		実習科目					
発達障害者の心理	3年以上		2		R or SR				◎	軽度発達障害者の心理
産業カウンセリングⅠ	2年以上		1		S					
産業カウンセリングⅡ	2年以上		1		S					
カウンセリングⅠ	2年以上		1		S					

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備考
		必修	選択	自由		社福	精保	高福	特支	
カウンセリングⅡ	2年以上		1		S					
カウンセリングⅢ	2年以上		1		S					
産業心理学	2年以上		1		S					
組織心理学	2年以上		1		S					
人間関係論	2年以上		1		S					
人的資源論	2年以上		1		S					
労働法	3年以上		1		R					
職場のメンタルヘルス	3年以上		1		R					
特講・社会福祉学	1年以上/4年		1		S / R or SR					
卒業研究	4年		8		卒業研究					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		20		-					
(資格科目)										
情報処理Ⅰ	1年以上			2	R or SR			◎		教職免許の取得を希望する方は、別に定める規定に従い履修します(この欄の科目は自由選択科目で卒業単位には含まれません)。
介護実習事前事後指導	3年以上			1	SR			◎		
介護実習	3年以上			2	実習科目			◎		
教職論	1年以上			2	R			◎		
教育原理	1年以上			4	R or SR			◎		
高等学校教育課程の意義と編成	2年以上			2	R			◎		
福祉科の指導法	2年以上			4	R			◎		
特別活動の指導法	2年以上			2	R			◎		
教育方法論(視聴覚教育等を含む)	2年以上			2	R			◎		
生徒指導論(進路指導を含む)	2年以上			2	R			◎		
カウンセリング	2年以上			2	R			◎		
総合演習(注4)	3年以上			2	SR			◎		
教育実習の事前事後指導	3年以上			1	SR			◎		
教育実習	3年以上			2	実習科目			◎		
教職実践演習(高)(注4)	4年			2	SR			◎		
障害児教育実習の事前・事後指導	3年以上			1	SR				旧	
障害児教育実習	3年以上			2	実習科目				旧	
障害者教育総論	2年以上			4	R or SR			◎	H19年度のみ履修登録可	
障害者教育総論	2年以上			2	R or SR			◎		
知的障害者の心理	3年以上			2	R or SR			◎		
知的障害者の生理・病理	3年以上			2	R			◎		
肢体不自由者の心理、生理・病理	3年以上			2	R			◎		
病弱者の心理、生理・病理	3年以上			2	R			◎		
聴覚障害者の心理	3年以上			2	R			◎		
聴覚障害者の生理・病理	3年以上			2	R or SR			◎		
知的障害教育	2年以上			4	R or SR			◎		
肢体不自由教育	2年以上			4	R			◎	H19年度のみ履修登録可	
肢体不自由教育	2年以上			2	R			◎		
病弱教育	2年以上			2	R or SR			◎		
聴覚障害教育	2年以上			4	R or SR			◎		
病弱教育総論	3年以上			2	R			◎		
重複障害教育総論	3年以上			2	R or SR			◎		
発達障害教育総論	3年以上			2	R or SR			◎	軽度発達障害教育総論	
自閉症教育総論	3年以上			2	R			◎		
コミュニケーション障害教育	3年以上			2	R			◎		
視覚障害教育総論	2年以上			2	R			◎		

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備考
		必修	選択	自由		社福	精保	高福	特支	
障害者教育実習の事前指導	3年以上			1	SR				◎	H19年度のみ開講
障害者教育実習の事後指導	3年以上			1	R				◎	
障害者教育実習の事前・事後指導	3年以上			1	SR(特例R)				◎	
障害児教育実習	3年以上			2	実習科目				◎	

(注1) 資格・免許状指定科目欄は、社福＝社会福祉士国家試験受験資格、精保＝精神保健福祉士国家試験受験資格、高福＝高等学校教諭一種免許状(福祉)、特支＝特別支援学校教諭一種免許状取得に必要な科目を示す。

(注2) 社会福祉士国家試験受験資格、精神保健福祉士国家試験受験資格、高等学校教諭一種免許状(福祉)、特別支援学校教諭一種免許状、社会福祉主事任用資格を取得しようとする者は、別表に定める規定に従って、科目を履修し単位を修得しなければならない。

(注3) 履修方法:R レポート合格+科目修了試験合格 で単位を修得する科目
履修方法:SR スクーリング受講+スクーリング試験合格+レポート合格 で単位を修得する科目
履修方法:Ror SR 履修方法:RかSR いずれの方法で単位を修得してもよい科目
履修方法:S スクーリング受講のみで単位を修得する科目

(注4) 平成25年3月までに「総合演習」を単位修得した高等学校教諭一種免許状(福祉)取得希望者は「教職実践演習(高)」の単位修得は要しない。平成25年3月までに「総合演習」を単位取得しなかった5条別表1による高等学校教諭一種免許状(福祉)取得希望者は「教職実践演習(高)」の単位修得が必要である。

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備考
		必修	選択	自由		社福	精保	高福	特支	
(共通基礎科目)										
禅のこころ	1年以上		2		R					共通基礎科目より18単位以上を選択履修
ボランティア論	1年以上		2		R or SR					
福祉と経済	1年以上		4		R or SR					
人間と宗教	1年以上		4		R					
生命の科学	1年以上		4		R or SR					
現代社会を見る眼	1年以上		4		R or SR					
法の基礎(日本国憲法を含む)	1年以上		4		R or SR			◎		
歴史を見る眼	1年以上		4		R or SR					
コミュニケーション英語	1年以上		2		SR			◎		
基礎英作文	1年以上		2		SR					
スポーツ(バレーボール)	1年以上		2		SR					
スポーツ(バーンゴルフ)	1年以上		2		SR					
健康科学	1年以上		2		R			◎		
人間と教育	1年以上		4		R or SR					
観光と文化	1年以上		4		R or SR					
子どもと社会	1年以上		4		R or SR					
科学的な見方・考え方	1年以上		4		R or SR					
福祉と生活	1年以上		2		R or SR					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		10		-					
(専門必修科目)										
福祉社会学	1年以上	4			R or SR	●	○			28単位必修
福祉法学	1年以上	4			R or SR	●	○			
福祉心理学	1年以上	2			R or SR	●	○			
社会福祉原論(職業指導を含む)	2年以上	4			R or SR	●	○	◎		
地域福祉論	2年以上	4			R or SR	●	○			
医学一般	2年以上	4			R or SR	●	○			
社会保障論	3年以上	4			R or SR	●	○	◎		
公的扶助論	3年以上	2			R or SR	●	○			
(専門選択科目)										
福祉思想論	1年以上		2		R					専門選択科目より78単位以上を選択履修(ただし、共通基礎科目で規定の単位数以上修得した単位は専門選択科目の単位数に含めます)
公衆衛生学	2年以上		4		R					
社会福祉法制	3年以上		4		R or SR			◎		
社会保険論	3年以上		2		R					
NPO論	1年以上		2		R or SR					
社会病理学	3年以上		4		R					
国際福祉論	3年以上		4		R					
児童福祉論	1年以上		4		R or SR	●		◎		
高齢者福祉論	1年以上		4		R or SR	●		◎		
障害者福祉論	1年以上		4		R or SR	●		◎		
知的障害者福祉論	2年以上		2		R or SR					
介護概論	2年以上		4		R or SR	●		◎		
発達障害者の地域支援	1年以上		1		S					
福祉機器論	2年以上		4		R or SR					
リハビリテーション論	2年以上		2		R or SR					
福祉計画法	2年以上		2		R or SR			◎		
ケアマネジメント論	3年以上		4		R or SR					

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備 考
		必修	選択	自由		社福	精保	高福	特支	
福祉施設管理論	3年以上		4		R or SR			◎		
福祉リスクマネジメント	2年以上		4		R or SR					
家族法	2年以上		4		R or SR					
心理学概論	1年以上		4		R or SR					
生涯発達心理学	2年以上		4		R or SR					
臨床心理学	2年以上		4		R or SR					
教育心理学	2年以上		2		R or SR			◎		
社会心理学	1年以上		2		R or SR					
老年心理学	3年以上		4		R or SR					
障害児の心理	3年以上		4		R or SR				旧	
就労支援サービス論	3年以上		1		S					
社会福祉援助技術論Ⅰ	2年以上		2		R or SR	●		◎		
社会福祉援助技術論Ⅱ	2年以上		2		R or SR	●		◎		
社会福祉援助技術論Ⅲ	3年以上		2		R or SR	●		◎		
社会福祉援助技術論Ⅳ	3年以上		2		R or SR	●		◎		
社会福祉援助技術演習Ⅰ	2年以上		2		SR	●				
社会福祉援助技術演習Ⅱ	3年以上		2		SR	●				
社会福祉援助技術現場実習指導	4年		2		SR	●				
社会福祉援助技術現場実習	4年		4		実習科目	●				
精神保健福祉論Ⅰ	2年以上		2		R or SR		○			
精神保健福祉論Ⅱ	2年以上		2		R or SR		○			
精神保健福祉論Ⅲ	3年以上		2		R or SR		○			
精神保健学	2年以上		4		R		○			
精神保健福祉援助技術総論	2年以上		4		R or SR		○			
精神保健福祉援助技術各論	2年以上		4		R or SR		○			
精神科リハビリテーション学	3年以上		4		R or SR		○			
精神医学	3年以上		4		R		○			
精神保健福祉援助演習	3年以上		2		SR		○			
精神保健福祉援助実習	4年		6		SR+実習科目		○			
障害児教育Ⅰ	2年以上		4		R or SR				旧	
障害児教育Ⅱ	2年以上		2		R				旧	
障害児の生理・病理	3年以上		4		R				旧	
障害児の教育課程	3年以上		2		R				旧	
障害児の指導法	2年以上		4		R or SR				旧	
特別支援教育支援員概論	2年以上		2		SR					
福祉ボランティア活動	1年以上		1		R					
基礎演習	1年以上		1		S					
統計情報を見る眼	2年以上		2		R or SR					
レクリエーション概論	2年以上		2		R or SR					
レクリエーション実技	3年以上		2		SR					
レクリエーション事業	3年以上		1		実習科目					
発達障害者の心理	3年以上		2		R or SR				◎	軽度発達障害者の心理
産業カウンセリングⅠ	2年以上		1		S					
産業カウンセリングⅡ	2年以上		1		S					
カウンセリングⅠ	2年以上		1		S					
カウンセリングⅡ	2年以上		1		S					
カウンセリングⅢ	2年以上		1		S					
産業心理学	2年以上		1		S					

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備 考
		必修	選択	自由		社福	精保	高福	特支	
組織心理学	2年以上		1		S					
人間関係論	2年以上		1		S					
人的資源論	2年以上		1		S					
労働法	3年以上		1		R					
職場のメンタルヘルス	3年以上		1		R					
特講・社会福祉学	1年以上/4年		1		S / R or SR					
卒業研究	4年		8		卒業研究					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		20		-					
(資格科目)										
情報処理 I	1年以上			2	R or SR			◎		教職免許の取得を希望する方は、別に定める規定に従い履修します(この欄の科目は自由選択科目で卒業単位には含まれません)。
介護実習事前事後指導	3年以上			1	SR			◎		
介護実習	3年以上			2	実習科目			◎		
教職論	1年以上			2	R			◎		
教育原理	1年以上			4	R or SR			◎		
高等学校教育課程の意義と編成	2年以上			2	R			◎		
福祉科の指導法	2年以上			4	R			◎		
特別活動の指導法	2年以上			2	R			◎		
教育方法論(視聴覚教育等を含む)	2年以上			2	R			◎		
生徒指導論(進路指導を含む)	2年以上			2	R			◎		
カウンセリング	2年以上			2	R			◎		
総合演習(注4)	3年以上			2	SR			◎		
教育実習の事前事後指導	3年以上			1	SR			◎		
教育実習	3年以上			2	実習科目			◎		
教職実践演習(高) (注4)	4年			2	SR			◎		
障害児教育実習の事前・事後指導	3年以上			1	SR				旧	
障害児教育実習	3年以上			2	実習科目				旧	
障害者教育総論	2年以上			4	R or SR			◎	H19年度のみ履修登録可	
障害者教育総論	2年以上			2	R or SR			◎		
知的障害者の心理	3年以上			2	R or SR			◎		
知的障害者の生理・病理	3年以上			2	R			◎		
肢体不自由者の心理、生理・病理	3年以上			2	R			◎		
病弱者の心理、生理・病理	3年以上			2	R			◎		
聴覚障害者の心理	3年以上			2	R			◎		
聴覚障害者の生理・病理	3年以上			2	R or SR			◎		
知的障害教育	2年以上			4	R or SR			◎		
肢体不自由教育	2年以上			4	R			◎	H19年度のみ履修登録可	
肢体不自由教育	2年以上			2	R or SR			◎		
病弱教育	2年以上			2	R			◎		
聴覚障害教育	2年以上			4	R or SR			◎		
病弱教育総論	3年以上			2	R			◎		
重複障害教育総論	3年以上			2	R or SR			◎		
発達障害教育総論	3年以上			2	R or SR			◎	軽度発達障害教育総論	
自閉症教育総論	3年以上			2	R			◎		
コミュニケーション障害教育	3年以上			2	R			◎		
視覚障害教育総論	2年以上			2	R			◎		
障害者教育実習の事前指導	3年以上			1	SR			◎	H19年度のみ開講	
障害者教育実習の事後指導	3年以上			1	R			◎	H19年度のみ開講	
障害者教育実習の事前・事後指導	3年以上			1	SR(特例R)			◎		

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備考
		必修	選択	自由		社福	精保	高福	特支	
障害者教育実習	3年以上			2	実習科目				◎	

(注1) 資格・免許状指定科目欄は、社福＝社会福祉士国家試験受験資格、精保＝精神保健福祉士国家試験受験資格、高福＝高等学校教諭一種免許状(福祉)、特支＝特別支援学校教諭一種免許状取得に必要な科目を示す。

(注2) 社会福祉士国家試験受験資格、精神保健福祉士国家試験受験資格、高等学校教諭一種免許状(福祉)、特別支援学校教諭一種免許状、社会福祉主事任用資格を取得しようとする者は、別表に定める規定に従って、科目を履修し単位を修得しなければならない。

(注3) 履修方法:R レポート合格+科目修了試験合格 で単位を修得する科目
履修方法:SR スクーリング受講+スクーリング試験合格+レポート合格 で単位を修得する科目
履修方法:Ror SR 履修方法:RかSR いずれの方法で単位を修得してもよい科目
履修方法:S スクーリング受講のみで単位を修得する科目

(注4) 平成25年3月までに「総合演習」を単位修得した高等学校教諭一種免許状(福祉)取得希望者は「教職実践演習(高)」の単位修得は要しない。平成25年3月までに「総合演習」を単位取得しなかった5条別表1による高等学校教諭一種免許状(福祉)取得希望者は「教職実践演習(高)」の単位修得が必要である。

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備 考
		必修	選択	自由		社福	精保	高福	特支	
(共通基礎科目)										
禅のこころ	1年以上		2		R					共通基礎科目より18単位以上を選択履修
ボランティア論	1年以上		2		R or SR					
福祉と経済	1年以上		4		R or SR					
人間と宗教	1年以上		4		R					
生命の科学	1年以上		4		R or SR					
現代社会を見る眼	1年以上		4		R or SR					
法の基礎(日本国憲法を含む)	1年以上		4		R or SR			◎		
歴史を見る眼	1年以上		4		R or SR					
コミュニケーション英語	1年以上		2		SR			◎		
基礎英作文	1年以上		2		SR					
スポーツ(バレーボール)	1年以上		2		SR					
スポーツ(バーンゴルフ)	1年以上		2		SR					
健康科学	1年以上		2		R			◎		
人間と教育	1年以上		4		R or SR					
観光と文化	1年以上		4		R or SR					
子どもと社会	1年以上		4		R or SR					
科学的な見方・考え方	1年以上		4		R or SR					
福祉と生活	1年以上		2		R or SR					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		10		-					
(専門必修科目)										
福祉社会学	1年以上	4			R or SR	●	○			28単位必修
福祉法学	1年以上	4			R or SR	●	○			
福祉心理学	1年以上	2			R or SR	●	○			
社会福祉原論(職業指導を含む)	2年以上	4			R or SR	●	○	◎		
地域福祉論	2年以上	4			R or SR	●	○			
医学一般	2年以上	4			R or SR	●	○			
社会保障論	3年以上	4			R or SR	●	○	◎		
公的扶助論	3年以上	2			R or SR	●	○			
(専門選択科目)										
福祉思想論	1年以上		2		R					専門選択科目より78単位以上を選択履修(ただし、共通基礎科目で規定の単位数以上修得した単位は専門選択科目の単位数に含めます)
公衆衛生学	2年以上		4		R					
社会福祉法制	3年以上		4		R or SR			◎		
社会保険論	3年以上		2		R					
NPO論	1年以上		2		R or SR					
社会病理学	3年以上		4		R					
国際福祉論	3年以上		4		R					
児童福祉論	1年以上		4		R or SR	●		◎		
高齢者福祉論	1年以上		4		R or SR	●		◎		
障害者福祉論	1年以上		4		R or SR	●		◎		
知的障害者福祉論	2年以上		2		R or SR					
介護概論	2年以上		4		R or SR	●		◎		
発達障害者の地域支援	1年以上		1		S					
福祉機器論	2年以上		4		R or SR					
リハビリテーション論	2年以上		2		R or SR					
福祉計画法	2年以上		2		R or SR			◎		

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備 考
		必修	選択	自由		社福	精保	高福	特支	
ケアマネジメント論	3年以上		4		R or SR					
福祉施設管理論	3年以上		4		R or SR			◎		
福祉リスクマネジメント	2年以上		4		R or SR					
家族法	2年以上		4		R or SR					
心理学概論	1年以上		4		R or SR					
生涯発達心理学	2年以上		4		R or SR					
臨床心理学	2年以上		4		R or SR					
教育心理学	2年以上		2		R or SR			◎		
社会心理学	1年以上		2		R or SR					
老年心理学	3年以上		4		R or SR					
障害児の心理	3年以上		4		R or SR					
就労支援サービス論	3年以上		1		S					
社会福祉援助技術論Ⅰ	2年以上		2		R or SR	●		◎		
社会福祉援助技術論Ⅱ	2年以上		2		R or SR	●		◎		
社会福祉援助技術論Ⅲ	3年以上		2		R or SR	●		◎		
社会福祉援助技術論Ⅳ	3年以上		2		R or SR	●		◎		
社会福祉援助技術演習Ⅰ	2年以上		2		SR	●				
社会福祉援助技術演習Ⅱ	3年以上		2		SR	●				
社会福祉援助技術現場実習指導	4年		2		SR	●				
社会福祉援助技術現場実習	4年		4		実習科目	●				
精神保健福祉論Ⅰ	2年以上		2		R or SR		○			
精神保健福祉論Ⅱ	2年以上		2		R or SR		○			
精神保健福祉論Ⅲ	3年以上		2		R or SR		○			
精神保健学	2年以上		4		R		○			
精神保健福祉援助技術総論	2年以上		4		R or SR		○			
精神保健福祉援助技術各論	2年以上		4		R or SR		○			
精神科リハビリテーション学	3年以上		4		R or SR		○			
精神医学	3年以上		4		R		○			
精神保健福祉援助演習	3年以上		2		SR		○			
精神保健福祉援助実習	4年		6		SR+実習科目		○			
障害者教育総論	2年以上		4		R or SR				◎	H19年度のみ履修登録可
障害者教育総論	2年以上		2		R or SR				◎	
知的障害者の心理	3年以上		2		R or SR				◎	
知的障害者の生理・病理	3年以上		2		R				◎	
肢体不自由者の心理、生理・病理	3年以上		2		R				◎	
病弱者の心理、生理・病理	3年以上		2		R				◎	
聴覚障害者の心理	3年以上		2		R				◎	
聴覚障害者の生理・病理	3年以上		2		R				◎	
知的障害教育	2年以上		4		R or SR				◎	
肢体不自由教育	2年以上		4		R				◎	H19年度のみ履修登録可
肢体不自由教育	2年以上		2		R or SR				◎	
病弱教育	2年以上		2		R				◎	
聴覚障害教育	2年以上		4		R or SR				◎	
病弱教育総論	3年以上		2		R				◎	
重複障害教育総論	3年以上		2		R or SR				◎	
発達障害者の心理	3年以上		2		R or SR				◎	軽度発達障害者の心理
発達障害教育総論	3年以上		2		R or SR				◎	軽度発達障害教育総論
自閉症教育総論	3年以上		2		R				◎	

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備 考
		必修	選択	自由		社福	精保	高福	特支	
コミュニケーション障害教育	3年以上		2		R				◎	
視覚障害教育総論	2年以上		2		R				◎	
特別支援教育支援員概論	2年以上		2		SR					
福祉ボランティア活動	1年以上		1		R					
基礎演習	1年以上		1		S					
統計情報を見る眼	2年以上		2		R or SR					
レクリエーション概論	2年以上		2		R or SR					
レクリエーション実技	3年以上		2		SR					
レクリエーション事業	3年以上		1		実習科目					
産業カウンセリングⅠ	2年以上		1		S					
産業カウンセリングⅡ	2年以上		1		S					
カウンセリングⅠ	2年以上		1		S					
カウンセリングⅡ	2年以上		1		S					
カウンセリングⅢ	2年以上		1		S					
産業心理学	2年以上		1		S					
組織心理学	2年以上		1		S					
人間関係論	2年以上		1		S					
人的資源論	2年以上		1		S					
労働法	3年以上		1		R					
職場のメンタルヘルス	3年以上		1		R					
特講・社会福祉学	1年以上/4年		1		S / R or SR					
卒業研究	4年		8		卒業研究					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		20		-					
(資格科目)										
情報処理Ⅰ	1年以上		2		R or SR			◎		教職免許の取得を希望する方は、別に定める規定に従い履修します(この欄の科目は自由選択科目で卒業単位には含まれません)。
介護実習事前事後指導	3年以上		1		SR			◎		
介護実習	3年以上		2		実習科目			◎		
教職論	1年以上		2		R			◎		
教育原理	1年以上		4		R or SR			◎		
高等学校教育課程の意義と編成	2年以上		2		R			◎		
福祉科の指導法	2年以上		4		R			◎		
特別活動の指導法	2年以上		2		R			◎		
教育方法論(視聴覚教育等を含む)	2年以上		2		R			◎		
生徒指導論(進路指導を含む)	2年以上		2		R			◎		
カウンセリング	2年以上		2		R			◎		
総合演習(注4)	3年以上		2		SR			◎		
教育実習の事前事後指導	3年以上		1		SR			◎		
教育実習	3年以上		2		実習科目			◎		
教職実践演習(高)(注4)	4年		2		SR			◎		
障害者教育実習の事前指導	3年以上		1		SR			◎	H19年度のみ履修登録可	
障害者教育実習の事後指導	3年以上		1		R			◎	H19年度のみ履修登録可	
障害者教育実習の事前・事後指導	3年以上		1		SR(特例R)			◎		
障害者教育実習	3年以上		2		実習科目			◎		

(注1) 資格・免許状指定科目欄は、社福＝社会福祉士国家試験受験資格、精保＝精神保健福祉士国家試験受験資格、

高福＝高等学校教諭一種免許状(福祉)、特支＝特別支援学校教諭一種免許状取得に必要な科目を示す。

(注2) 社会福祉士国家試験受験資格、精神保健福祉士国家試験受験資格、高等学校教諭一種免許状(福祉)、特別支援学校教諭一種免許状、社会福祉主事任用資格を取得しようとする者は、別表に定める規定に従って、科目を履修し単位を修得しなければならない。

(注3) 履修方法:R レポート合格+科目修了試験合格 で単位を修得する科目
履修方法:SR スクーリング受講+スクーリング試験合格+レポート合格 で単位を修得する科目
履修方法:Ror SR 履修方法:RかSR いずれの方法で単位を修得してもよい科目
履修方法:S スクーリング受講のみで単位を修得する科目

(注4) 平成25年3月までに「総合演習」を単位修得した高等学校教諭一種免許状(福祉)取得希望者は「教職実践演習(高)」の単位修得は要しない。平成25年3月までに「総合演習」を単位取得しなかった5条別表1による高等学校教諭一種免許状(福祉)取得希望者は「教職実践演習(高)」の単位修得が必要である。

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備考
		必修	選択	自由		社福	精保	高福	特支	
(共通基礎科目)										
禅のこころ	1年以上		2		R					共通基礎科目より18単位以上を選択履修
ボランティア論	1年以上		2		R or SR					
福祉と経済	1年以上		4		R or SR					
生命の科学	1年以上		4		R or SR					
法の基礎(日本国憲法を含む)	1年以上		4		R or SR			◎		
歴史を見る眼	1年以上		4		R or SR					
コミュニケーション英語	1年以上		2		SR			◎		
スポーツ(バレーボール)	1年以上		2		SR					
スポーツ(バーンゴルフ)	1年以上		2		SR					
健康科学	1年以上		2		R			◎		
人間と教育	1年以上		4		R or SR					
観光と文化	1年以上		4		R or SR					
科学的な見方・考え方	1年以上		4		R or SR					
福祉と生活	1年以上		2		R or SR					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		10		-					
(専門必修科目)										
福祉法学	2年以上	2			R or SR	●	○			16単位必修
社会福祉原論(職業指導を含む)	2年以上	4			R or SR	●	○	◎		
地域福祉論	2年以上	4			R or SR	●	○			
社会保障論	3年以上	4			R or SR	●	○	※		
公的扶助論	3年以上	2			R or SR	●	○			
(専門選択科目)										
福祉社会学	1年以上		4		R or SR	●	○			専門選択科目より90単位以上を選択履修(ただし、共通基礎科目で規定の単位数以上修得した単位は専門選択科目の単位数に含めます)
福祉心理学	1年以上		2		R or SR	●	○	※		
福祉思想論	1年以上		2		R					
医学一般	2年以上		2		R or SR	●	○	◎		
公衆衛生学	2年以上		4		R					
社会福祉法制	3年以上		4		R or SR			※		
NPO論	1年以上		2		R or SR					
社会病理学	3年以上		4		R					
国際福祉論	3年以上		4		R					
児童・家庭福祉論	1年以上		4		R or SR	●		◎		
高齢者福祉論	1年以上		2		R or SR	●		◎		
障害者福祉論	1年以上		4		R or SR	●		◎		
知的障害者福祉論	2年以上		2		R or SR					
介護概論	1年以上		2		R or SR	●		◎		
介護技術	3年以上		2		SR			◎		
生活行動と人体	2年以上		2		R			◎		
障害の理解	1年以上		1		R			◎		
発達障害者の地域支援	1年以上		1		S					
福祉機器論	2年以上		4		R or SR					
リハビリテーション論	2年以上		2		R or SR					
ケアマネジメント論	3年以上		4		R or SR					

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備 考
		必修	選択	自由		社福	精保	高福	特支	
福祉リスクマネジメント	2年以上		4		R or SR					
家族法	2年以上		4		R or SR					
心理学概論	1年以上		4		R or SR					
生涯発達心理学	2年以上		4		R or SR					
臨床心理学	2年以上		4		R or SR					
教育心理学	2年以上		2		R or SR			◎		
社会心理学	1年以上		2		R or SR					
老年心理学	3年以上		4		R or SR			▲		
障害児の心理	3年以上		4		R or SR					
社会調査の基礎	3年以上		2		R or SR	●		◎		
社会福祉援助技術総論	2年以上		4		R or SR	●		◎		
社会福祉援助技術論A	2年以上		2		R or SR	●				
社会福祉援助技術論B	2年以上		2		R or SR	●				
福祉行財政と福祉計画	3年以上		2		R or SR	●	○	◎		
福祉経営論	3年以上		2		R or SR	●		◎		
保健医療サービス論	3年以上		2		R or SR	●	○			
就労支援サービス論	3年以上		1		S	●				
更生保護制度論	2年以上		1		R or SR	●				
社会福祉援助技術演習A	2年以上		3		SR	●				
社会福祉援助技術演習B	3年以上		3		SR	●				
社会福祉援助技術演習C	4年		3		SR	●				
社会福祉援助技術実習指導A	2年以上		1		SR	●				
社会福祉援助技術実習指導B	4年		2		SR	●				
社会福祉援助技術実習	4年		4		実習科目	●				
精神保健福祉論Ⅰ	2年以上		2		R or SR		○			
精神保健福祉論Ⅱ	2年以上		2		R or SR		○			
精神保健福祉論Ⅲ	3年以上		2		R or SR		○			
精神保健学	2年以上		4		R		○			
精神保健福祉援助技術総論	2年以上		4		R or SR		○			
精神保健福祉援助技術各論	2年以上		4		R or SR		○			
精神科リハビリテーション学	3年以上		4		R or SR		○			
精神医学	3年以上		4		R		○			
精神保健福祉援助演習	3年以上		2		SR		○			
精神保健福祉援助実習	4年		6		SR+実習科目		○			
障害者教育総論	2年以上		2		R or SR				◎	
知的障害者の心理	3年以上		2		R or SR				◎	
知的障害者の生理・病理	3年以上		2		R				◎	
肢体不自由者の心理、生理・病理	3年以上		2		R				◎	
病弱者の心理、生理・病理	3年以上		2		R				◎	
聴覚障害者の心理	3年以上		2		R				◎	
聴覚障害者の生理・病理	3年以上		2		R				◎	
知的障害教育	2年以上		4		R or SR				◎	
肢体不自由教育	2年以上		2		R or SR				◎	
病弱教育	2年以上		2		R				◎	
聴覚障害教育	2年以上		4		R or SR				◎	
病弱教育総論	3年以上		2		R				◎	

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備考
		必修	選択	自由		社福	精保	高福	特支	
重複障害教育総論	3年以上		2		R or SR				◎	旧名称:軽度発達障害者の心理 旧名称:軽度発達障害教育総論
発達障害者の心理	3年以上		2		R or SR				◎	
発達障害教育総論	3年以上		2		R or SR				◎	
自閉症教育総論	3年以上		2		R				◎	
コミュニケーション障害教育	3年以上		2		R				◎	
視覚障害教育総論	2年以上		2		R				◎	
特別支援教育支援員概論	2年以上		2		SR					
福祉ボランティア活動	1年以上		1		R					
基礎演習	1年以上		1		S					
統計情報を見る眼	2年以上		2		R or SR					
レクリエーション概論	2年以上		2		R or SR					
レクリエーション実技	3年以上		2		SR					
レクリエーション事業	3年以上		1		実習科目					
産業カウンセリングⅠ	2年以上		1		S					
産業カウンセリングⅡ	2年以上		1		S					
カウンセリングⅠ	2年以上		1		S					
カウンセリングⅡ	2年以上		1		S					
カウンセリングⅢ	2年以上		1		S					
産業心理学	2年以上		1		S					
組織心理学	2年以上		1		S					
人間関係論	2年以上		1		S					
人的資源論	2年以上		1		S					
労働法	3年以上		1		R					
職場のメンタルヘルス	3年以上		1		R					
特講・社会福祉学	1年以上/4年		1		S / R or SR					
卒業研究	4年		8		卒業研究					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		20		-					
(資格科目)										
情報処理Ⅰ	1年以上		2		R				◎	教職免許の取得を希望する方は、別に定める規定に従い履修します(この欄の科目は自由選択科目で卒業単位には含まれません)。
介護実習事前事後指導	3年以上		1		SR				◎	
介護実習	3年以上		2		実習科目				◎	
教職論	1年以上		2		R				◎	
教育原理	1年以上		4		R				◎	
高等学校教育課程の意義と編成	2年以上		2		R				◎	
福祉科の指導法	2年以上		4		R				◎	
特別活動の指導法	2年以上		2		R				◎	
教育方法論(視聴覚教育等を含む)	2年以上		2		R				◎	
生徒指導論(進路指導を含む)	2年以上		2		R				◎	
カウンセリング	2年以上		2		R				◎	
総合演習(注4)	3年以上		2		SR				◎	
教育実習の事前事後指導	3年以上		1		SR				◎	
教育実習	3年以上		2		実習科目				◎	
教職実践演習(高)(注5)	4年		2		SR				◎	
障害者教育実習の事前・事後指導	3年以上		1		SR(特例R)				◎	
障害者教育実習	3年以上		2		実習科目				◎	

- (注1) 資格・免許状指定科目欄は、社福＝社会福祉士国家試験受験資格、精保＝精神保健福祉士国家試験受験資格、
高福＝高等学校教諭一種免許状(福祉)、特支＝特別支援学校教諭一種免許状取得に必要な科目を示す。
高福＝高等学校教諭一種免許状(福祉)欄 ◎※＝平成21・22年度入学者必要科目 ◎▲＝平成23年度以降入学者必要科目
- (注2) 社会福祉士国家試験受験資格、精神保健福祉士国家試験受験資格、高等学校教諭一種免許状(福祉)、
特別支援学校教諭一種免許状、社会福祉主事任用資格を取得しようとする者は、別表に定める規定に従って、
科目を履修し単位を修得しなければならない。
- (注3) 履修方法:R レポート合格+科目修了試験合格 で単位を修得する科目
履修方法:SR スクーリング受講+スクーリング試験合格+レポート合格 で単位を修得する科目
履修方法:Ror SR 履修方法:RかSR いずれの方法で単位を修得してもよい科目
履修方法:S スクーリング受講のみで単位を修得する科目
- (注4) 平成22年度の2・3年次編入学者・平成23年度の3年次編入学者は、平成25年3月までに「総合演習」を
単位修得すれば「教職実践演習(高)」の単位修得は要しない。
- (注5) 平成22年度以降の1年次編入学者、平成23年度の2年次入学者は、平成25年3月までに「総合演習」を
単位取得しなかった5条別表1による高等学校教諭一種免許状(福祉)取得希望者は「教職実践演習(高)」の単位
修得が必要である。

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備 考
		必修	選択	自由		社福	精保	高福	特支	
(共通基礎科目)										
禅のこころ	1年以上		2		R					共通基礎科目より18単位以上を選択履修
ボランティア論	1年以上		2		R or SR					
福祉と経済	1年以上		4		R or SR					
生命の科学	1年以上		4		R or SR					
法の基礎(日本国憲法を含む)	1年以上		4		R or SR			◎		
歴史を見る眼	1年以上		4		R or SR					
コミュニケーション英語	1年以上		2		SR			◎		
スポーツ(バレーボール)	1年以上		2		SR					
スポーツ(バーンゴルフ)	1年以上		2		SR					
健康科学	1年以上		2		R			◎		
人間と教育	1年以上		4		R or SR					
観光と文化	1年以上		4		R or SR					
科学的な見方・考え方	1年以上		4		R or SR					
福祉と生活	1年以上		2		R or SR					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		10		-					
(専門必修科目)										
福祉法学	2年以上	2			R or SR	●	○			16単位必修
社会福祉原論(職業指導を含む)	2年以上	4			R or SR	●	○	◎		
地域福祉論	2年以上	4			R or SR	●	○			
社会保障論	3年以上	4			R or SR	●	○			
公的扶助論	3年以上	2			R or SR	●	○			
(専門選択科目)										
福祉社会学	1年以上		4		R or SR	●	○			専門選択科目より90単位以上を選択履修(ただし、共通基礎科目で規定の単位数以上修得した単位は専門選択科目の単位数に含めます)
福祉心理学	1年以上		2		R or SR	●	○			
福祉思想論	1年以上		2		R					
医学一般	2年以上		2		R or SR	●	○	◎		
公衆衛生学	2年以上		4		R					
社会福祉法制	3年以上		4		R or SR					
NPO論	1年以上		2		R or SR					
国際福祉論	3年以上		4		R					
児童・家庭福祉論	1年以上		4		R or SR	●		◎		
高齢者福祉論	1年以上		2		R or SR	●		◎		
障害者福祉論	1年以上		4		R or SR	●	○	◎		
知的障害者福祉論	2年以上		2		R or SR					
介護概論	1年以上		2		R or SR	●		◎		
介護技術	3年以上		2		SR			◎		
生活行動と人体	2年以上		2		R			◎		
障害の理解	1年以上		1		R			◎		
発達障害者の地域支援	1年以上		1		S					
福祉機器論	2年以上		4		R or SR					
リハビリテーション論	2年以上		2		R or SR					
ケアマネジメント論	3年以上		4		R or SR					
福祉リスクマネジメント	2年以上		4		R or SR					
家族法	2年以上		4		R or SR					
心理学概論	1年以上		4		R or SR					

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備 考
		必修	選択	自由		社福	精保	高福	特支	
生涯発達心理学	1年以上		4		R or SR					
臨床心理学	2年以上		4		R or SR					
教育心理学	1年以上		2		R or SR			◎		
社会心理学	1年以上		2		R or SR					
老年心理学	1年以上		4		R or SR			◎		
障害児の心理	2年以上		4		R or SR					
社会調査の基礎	3年以上		2		R or SR	●		◎		
社会福祉援助技術総論	2年以上		4		R or SR	●		◎		
社会福祉援助技術論A	2年以上		2		R or SR	●				
社会福祉援助技術論B	2年以上		2		R or SR	●				
福祉行財政と福祉計画	3年以上		2		R or SR	●	○	◎		
福祉経営論	3年以上		2		R or SR	●		◎		
保健医療サービス論	3年以上		2		R or SR	●	○			
就労支援サービス論	3年以上		1		S	●				
更生保護制度論	2年以上		1		R or SR	●				
社会福祉援助技術演習A	2年以上		3		SR	●				
社会福祉援助技術演習B	3年以上		3		SR	●				
社会福祉援助技術演習C	4年		3		SR	●				
社会福祉援助技術実習指導A	3年以上		1		SR	●				
社会福祉援助技術実習指導B	4年		2		SR	●				
社会福祉援助技術実習	4年		4		実習科目	●				
精神保健福祉のサービス	2年以上		2		R or SR		○			
精神障害者の生活支援システム	2年以上		1		R		○			
精神保健福祉の制度	3年以上		2		R or SR		○			
精神保健学	2年以上		4		R		○			
精神保健福祉援助技術総論 I	2年以上		2		R or SR		○			
精神保健福祉援助技術総論 II	2年以上		2		R or SR		○			
精神保健福祉の理論	2年以上		2		R or SR		○			
精神保健福祉援助技術各論	2年以上		2		R or SR		○			
精神科リハビリテーション学	3年以上		4		R or SR		○			
精神医学	3年以上		4		R		○			
精神保健福祉援助演習A	2年以上		1		SR		○			
精神保健福祉援助演習B	3年以上		2		SR		○			
精神保健福祉援助演習C	4年		2		SR		○			
精神保健福祉援助実習指導A	2年以上		1		SR		○			
精神保健福祉援助実習指導B	4年		1		SR		○			
精神保健福祉援助実習A	3年以上		2		実習科目		○			
精神保健福祉援助実習B	4年		2		実習科目		○			
障害者教育総論	2年以上		2		R or SR				◎	
知的障害者の心理	3年以上		2		R or SR				◎	
知的障害者の生理・病理	3年以上		2		R				◎	
肢体不自由者の心理、生理・病理	3年以上		2		R				◎	
病弱者の心理、生理・病理	3年以上		2		R				◎	
聴覚障害者の心理	3年以上		2		R				◎	
聴覚障害者の生理・病理	3年以上		2		R				◎	
知的障害教育	2年以上		4		R or SR				◎	
肢体不自由教育	2年以上		2		R or SR				◎	
病弱教育	2年以上		2		R				◎	

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備 考
		必修	選択	自由		社福	精保	高福	特支	
聴覚障害教育	2年以上		4		R or SR				◎	
病弱教育総論	3年以上		2		R				◎	
重複障害教育総論	3年以上		2		R or SR				◎	
発達障害者の心理	3年以上		2		R or SR				◎	
発達障害教育総論	3年以上		2		R or SR				◎	
自閉症教育総論	3年以上		2		R				◎	
コミュニケーション障害教育	3年以上		2		R				◎	
視覚障害教育総論	2年以上		2		R				◎	
特別支援教育支援員概論	2年以上		2		SR					
福祉ボランティア活動	1年以上		1		R					
基礎演習	1年以上		1		S					
統計情報を見る眼	2年以上		2		R or SR					
レクリエーション概論	2年以上		2		R or SR					
レクリエーション実技	3年以上		2		SR					
レクリエーション事業	3年以上		1		実習科目					
産業カウンセリングⅠ	2年以上		1		S					
産業カウンセリングⅡ	2年以上		1		S					
カウンセリングⅠ	1年以上		1		S					
カウンセリングⅡ	1年以上		1		S					
カウンセリングⅢ	2年以上		1		S					
産業心理学	2年以上		1		S					
組織心理学	2年以上		1		S					
人間関係論	1年以上		1		S					
人的資源論	2年以上		1		S					
労働法	3年以上		1		R					
職場のメンタルヘルス	3年以上		1		R					
特講・社会福祉学	1年以上/4年		1		S / R or SR					
卒業研究	4年		8		卒業研究					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		20		-					
(資格科目)										
情報処理Ⅰ	1年以上		2		R			◎		教職免許の取得を希望する方は、別に定める規定に従い履修します(この欄の科目は自由選択科目で卒業単位には含まれません)。
介護実習事前事後指導	3年以上		1		SR			◎		
介護実習	3年以上		2		実習科目			◎		
教職論	1年以上		2		R			◎		
教育原理	1年以上		4		R			◎		
高等学校教育課程の意義と編成	2年以上		2		R			◎		
福祉科の指導法	2年以上		4		R			◎		
特別活動の指導法	2年以上		2		R			◎		
教育方法論(視聴覚教育等を含む)	2年以上		2		R			◎		
生徒指導論(進路指導を含む)	2年以上		2		R			◎		
カウンセリング	2年以上		2		R			◎		
総合演習(注4)	3年以上		2		SR			◎		
教育実習の事前事後指導	3年以上		1		SR			◎		
教育実習	3年以上		2		実習科目			◎		
教職実践演習(高)	4年		2		SR			◎		
障害者教育実習の事前・事後指導	3年以上		1		SR(特例R)			◎		
障害者教育実習	3年以上		2		実習科目			◎		

- (注1) 資格・免許状指定科目欄は、社福＝社会福祉士国家試験受験資格、精保＝精神保健福祉士国家試験受験資格、高福＝高等学校教諭一種免許状(福祉)、特支＝特別支援学校教諭一種免許状取得に必要な科目を示す。
高福＝高等学校教諭一種免許状(福祉)欄 ◎＝平成23年度以降入学者必要科目
- (注2) 社会福祉士国家試験受験資格、精神保健福祉士国家試験受験資格、高等学校教諭一種免許状(福祉)、特別支援学校教諭一種免許状、社会福祉主事任用資格を取得しようとする者は、別表に定める規定に従って、科目を履修し単位を修得しなければならない。
- (注3) 履修方法:R レポート合格+科目修了試験合格 で単位を修得する科目
履修方法:SR スクーリング受講+スクーリング試験合格+レポート合格 で単位を修得する科目
履修方法:Ror SR 履修方法:RかSR いずれの方法で単位を修得してもよい科目
履修方法:S スクーリング受講のみで単位を修得する科目
- (注4) 平成24年度の入学者は、5条別表1による高等学校教諭一種免許状(福祉)取得希望者は「教職実践演習(高)」の単位修得が必要である。

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目 社会教育主事任用資格	備考
		必修	選択	自由			
(共通基礎科目)							
禅のこころ	1年以上		2		R		共通基礎科目より18単位以上を選択履修
ボランティア論	1年以上		2		R or SR		
福祉と経済	1年以上		4		R or SR		
人間と宗教	1年以上		4		R		
生命の科学	1年以上		4		R or SR		
現代社会を見る眼	1年以上		4		R or SR		
法の基礎(日本国憲法を含む)	1年以上		4		R or SR		
文学入門	1年以上		4		R		
歴史を見る眼	1年以上		4		R or SR		
数の世界	1年以上		4		R		
コミュニケーション英語	1年以上		2		SR		
基礎英作文	1年以上		2		SR		
情報英語	1年以上		2		SR		
スポーツ(バレーボール)	1年以上		2		SR		
スポーツ(バーンゴルフ)	1年以上		2		SR		
健康科学	1年以上		2		R		
人間と教育	1年以上		4		R or SR		
観光と文化	1年以上		4		R or SR		
子どもと社会	1年以上		4		R or SR		
科学的な見方・考え方	1年以上		4		R or SR		
福祉と生活	1年以上		2		R or SR		
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		10		-		
(専門必修科目)							
教育原理	1年以上	4			R or SR	◇	8単位必修
生涯学習概論	1年以上	4			R or SR	◆	
(専門選択科目 A群)							
社会教育史	1年以上		2		R or SR	◇	専門選択科目 A群より66単位以上を選択履修
教育社会学	2年以上		4		R or SR	◇	
社会教育行政論	2年以上		2		R	◇	
教育史	2年以上		4		R or SR		
社会教育計画	3年以上		4		R	◆	
現代社会と社会教育 I	3年以上		2		R or SR	◆	
現代社会と社会教育 II	3年以上		2		R	◆	
NPO論	1年以上		2		R or SR		
レクリエーション論	1年以上		2		R or SR	◇	
生涯スポーツ論	1年以上		2		R or SR	◇	
社会教育演習 I	3年以上		2		SR	◇	
社会教育演習 II	3年以上		2		SR	◇	
社会教育演習 III	3年以上		2		SR	◇	
社会教育演習 IV	3年以上		2		SR	◇	
図書館概論	2年以上		4		R	◇	
博物館概論	2年以上		4		R or SR	◇	
文化財概論	2年以上		2		SR		
文化財の保護と活用	3年以上		2		R		
民俗学概論	2年以上		4		R		
東北の山岳信仰	3年以上		2		R		

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目 社会教育主事任用資格	備考
		必修	選択	自由			
女の民俗	3年以上		2		R		
考古学概論	2年以上		4		R		
先史考古学	3年以上		2		SR		
歴史考古学	3年以上		2		R or SR		
古文書学	2年以上		4		SR		
史料講読	2年以上		2		SR		
日本文化史	3年以上		4		R or SR		
日本美術史	3年以上		2		R or SR	◇	
西洋美術史	3年以上		2		R		
情報処理論	1年以上		2		R		
情報処理 I	1年以上		2		R or SR		
情報処理 II	1年以上		2		R or SR		
情報処理 III	2年以上		2		R or SR		
心理学概論	1年以上		4		R or SR		
生涯発達心理学	2年以上		4		R or SR		
臨床心理学	2年以上		4		R or SR		
教育心理学	2年以上		2		R or SR	◇	
老年心理学	3年以上		4		R or SR		
卒業研究	4年		8		卒業研究		
(専門選択科目 B 群)							
福祉社会学	1年以上		4		R or SR		専門選択科目 B群より32単位 以上選択履修 (ただし、共通 基礎科目、専門 選択科目 A 群で 規定の単位数以 上修得した単位 は B 群の単位数 に含めます)
福祉法学	1年以上		4		R or SR		
福祉心理学	1年以上		2		R or SR		
福祉思想論	1年以上		2		R		
児童福祉論	1年以上		4		R or SR		
高齢者福祉論	1年以上		4		R or SR		
障害者福祉論	1年以上		4		R or SR		
社会福祉原論(職業指導を含む)	2年以上		4		R or SR	◇	
地域福祉論	2年以上		4		R or SR		
介護概論	2年以上		4		R or SR		
発達障害者の地域支援	1年以上		1		S		
社会保障論	3年以上		4		R or SR		
福祉ボランティア活動	1年以上		1		R		
基礎演習	1年以上		1		S		
医学一般	2年以上		4		R or SR		
公的扶助論	3年以上		2		R or SR		
公衆衛生学	2年以上		4		R		
社会福祉法制	3年以上		4		R or SR		
社会保険論	3年以上		2		R		
社会病理学	3年以上		4		R		
国際福祉論	3年以上		4		R		
知的障害者福祉論	2年以上		2		R or SR		
福祉機器論	2年以上		4		R or SR		
リハビリテーション論	2年以上		2		R or SR		
福祉計画法	2年以上		2		R or SR		
ケアマネジメント論	3年以上		4		R or SR		
福祉施設管理論	3年以上		4		R or SR		
就労支援サービス論	3年以上		1		S		
社会福祉援助技術論 I	2年以上		2		R or SR		

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目 社会教育主事任用資格	備考
		必修	選択	自由			
社会福祉援助技術論Ⅱ	2年以上		2		R or SR		
社会福祉援助技術論Ⅲ	3年以上		2		R or SR		
社会福祉援助技術論Ⅳ	3年以上		2		R or SR		
精神保健福祉論Ⅰ	2年以上		2		R or SR		
精神保健福祉論Ⅱ	2年以上		2		R or SR		
精神保健福祉論Ⅲ	3年以上		2		R or SR		
精神保健学	2年以上		4		R		
精神保健福祉援助技術総論	2年以上		4		R or SR		
精神保健福祉援助技術各論	2年以上		4		R or SR		
精神科リハビリテーション学	3年以上		4		R or SR		
精神医学	3年以上		4		R		
福祉リスクマネジメント	2年以上		4		R or SR		
家族法	2年以上		4		R or SR		
統計情報を見る眼	2年以上		2		R or SR		平成23年度より開講
特講・社会福祉学	1年以上/4年		1		S / R or SR		
レクリエーション概論	2年以上		2		R or SR		平成23年度より開講
レクリエーション実技	3年以上		2		SR		平成23年度より開講
レクリエーション事業	3年以上		1		実習科目		平成23年度より開講
環境心理学	2年以上		2		R or SR		
認知心理学	3年以上		4		R or SR		
人格心理学	2年以上		4		R or SR		
学習心理学	3年以上		2		R		
社会心理学	1年以上		2		R or SR		
家族心理学	2年以上		2		R or SR		
児童青年心理学	3年以上		4		R or SR		
障害児の心理	3年以上		4		R or SR		
心理アセスメント	2年以上		2		R or SR		
心理療法	3年以上		4		R or SR		
産業カウンセリングⅠ	2年以上		1		S		
産業カウンセリングⅡ	2年以上		1		S		
カウンセリングⅠ	2年以上		1		S		
カウンセリングⅡ	2年以上		1		S		
カウンセリングⅢ	2年以上		1		S		
産業心理学	2年以上		1		S		
組織心理学	2年以上		1		S		平成23年度より開講
人間関係論	2年以上		1		S		平成23年度より開講
人的資源論	2年以上		1		S		
労働法	3年以上		1		R		平成23年度より開講
職場のメンタルヘルス	3年以上		1		R		平成23年度より開講
障害児教育Ⅰ	2年以上		4		R or SR		
障害児教育Ⅱ	2年以上		2		R		
障害児の生理・病理	3年以上		4		R		
障害児の教育課程	3年以上		2		R		
障害児の指導法	2年以上		4		R or SR		
特別支援教育支援員概論	2年以上		2		SR		平成23年度より開講
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		20		-		

(注) 社会教育主事任用資格を取得しようとする者は、別に定める規定に従って、科目を履修し単位を修得しなければならない。
(本表右欄の◆は必修科目、◇は選択科目を示す)

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備 考
		必修	選択	自由		精神保健福祉士国家試験受験資格				
(共通基礎科目)										
禅のこころ	1年以上		2		R					共通基礎科目より18単位以上を選択履修
ボランティア論	1年以上		2		R or SR					
福祉と経済	1年以上		4		R or SR					
人間と宗教	1年以上		4		R					
生命の科学	1年以上		4		R or SR					
現代社会を見る眼	1年以上		4		R or SR					
法の基礎(日本国憲法を含む)	1年以上		4		R or SR					
文学入門	1年以上		4		R					
歴史を見る眼	1年以上		4		R or SR					
数の世界	1年以上		4		R					
コミュニケーション英語	1年以上		2		SR					
基礎英作文	1年以上		2		SR					
情報英語	1年以上		2		SR					
スポーツ(バレーボール)	1年以上		2		SR					
スポーツ(バーンゴルフ)	1年以上		2		SR					
健康科学	1年以上		2		R					
人間と教育	1年以上		4		R or SR					
観光と文化	1年以上		4		R or SR					
子どもと社会	1年以上		4		R or SR					
科学的な見方・考え方	1年以上		4		R or SR					
福祉と生活	1年以上		2		R or SR					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		10		-					
(専門必修科目)										
心理学概論	1年以上	4			R or SR					18単位必修
福祉心理学	1年以上	2			R or SR					
生涯発達心理学	1年以上	4			R or SR					
臨床心理学	2年以上	4			R or SR					
環境心理学	2年以上	2			R or SR					
心理学研究法 I	2年以上	2			R or SR					
(専門選択必修科目)										
心理学実験 I	1年以上		2		SR					専門選択必修科目「実験 I・II」より1科目2単位以上選択履修
心理学実験 II	1年以上		2		SR					
(専門選択科目 A 群)										
心理学実験 III	3年以上		2		SR					専門選択科目 専門選択科目 A 群より34単位以上を選択履修 専門選択必修科目「実験 I・II」を2科目4単位とも修得した場合は2単位分を A 群の単位数に含めます
心理学研究法 II	2年以上		2		SR					
認知心理学	2年以上		4		R or SR					
人格心理学	1年以上		4		R or SR					
学習心理学	2年以上		2		R or SR					
教育心理学	1年以上		2		R or SR					
社会心理学	1年以上		2		R or SR					
家族心理学	1年以上		2		R or SR					
児童青年心理学	1年以上		4		R or SR					
老年心理学	1年以上		4		R or SR					
障害児の心理	2年以上		4		R or SR					
心理アセスメント	1年以上		2		R or SR					

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備考	
		必修	選択	自由		精神保健福祉士国家試験受験資格					
心理療法	2年以上		4		R or SR					※専門必修科目、専門選択必修科目、および「卒業研究」を除く専門選択科目A群の科目は、配当年次にかかわらず1年次から履修することが可能です。	
心理療法各論	2年以上		1		R						
産業カウンセリング I	2年以上		1		S						
産業カウンセリング II	2年以上		1		S						
カウンセリング I	1年以上		1		S						
カウンセリング II	1年以上		1		S						
カウンセリング III	2年以上		1		S						
カウンセリング演習 I	2年以上		1		S						
カウンセリング演習 II	2年以上		1		S						
産業心理学	2年以上		1		S						
組織心理学	2年以上		1		S						
人間関係論	1年以上		1		S						
特講・福祉心理学	1年以上		1		S						
卒業研究	4年		8		卒業研究						
(専門選択科目B群)											
福祉社会学	1年以上		4		R or SR	○					専門選択科目 B群より52単位 以上選択履修 (ただし、共通 基礎科目、専門 選択科目A群で 規定の単位数以 上修得した単位 はB群の単位数 に含めます)
福祉法学	1年以上		4		R or SR	○					
児童福祉論	1年以上		4		R or SR						
高齢者福祉論	1年以上		4		R or SR						
障害者福祉論	1年以上		4		R or SR						
社会福祉原論(職業指導を含む)	2年以上		4		R or SR	○					
地域福祉論	2年以上		4		R or SR	○					
医学一般	2年以上		4		R or SR	○					
介護概論	2年以上		4		R or SR						
発達障害者の地域支援	1年以上		1		S						
社会保障論	3年以上		4		R or SR	○					
公的扶助論	3年以上		2		R or SR	○					
精神保健福祉論 I	2年以上		2		R or SR	○					
精神保健福祉論 II	2年以上		2		R or SR	○					
精神保健福祉論 III	3年以上		2		R or SR	○					
精神保健学	2年以上		4		R	○					
精神保健福祉援助技術総論	2年以上		4		R or SR	○					
精神保健福祉援助技術各論	2年以上		4		R or SR	○					
精神科リハビリテーション学	3年以上		4		R or SR	○					
精神医学	3年以上		4		R	○					
福祉思想論	1年以上		2		R						
公衆衛生学	2年以上		4		R						
社会福祉法制	3年以上		4		R or SR						
社会保険論	3年以上		2		R						
NPO論	1年以上		2		R or SR						
社会病理学	3年以上		4		R						
国際福祉論	3年以上		4		R						
知的障害者福祉論	2年以上		2		R or SR						
福祉機器論	2年以上		4		R or SR						
リハビリテーション論	2年以上		2		R or SR						
福祉計画法	2年以上		2		R or SR						
ケアマネジメント論	3年以上		4		R or SR						
福祉施設管理論	3年以上		4		R or SR						

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備 考
		必修	選択	自由						
社会福祉援助技術論Ⅰ	2年以上		2		R or SR					
社会福祉援助技術論Ⅱ	2年以上		2		R or SR					
社会福祉援助技術論Ⅲ	3年以上		2		R or SR					
社会福祉援助技術論Ⅳ	3年以上		2		R or SR					
就労支援サービス論	3年以上		1		S					
福祉リスクマネジメント	2年以上		4		R or SR					
家族法	2年以上		4		R or SR					
障害児教育Ⅰ	2年以上		4		R or SR					
障害児教育Ⅱ	2年以上		2		R					
障害児の生理・病理	3年以上		4		R					
障害児の教育課程	3年以上		2		R					
障害児の指導法	2年以上		4		R or SR					
人的資源論	2年以上		1		S					
労働法	3年以上		1		R					
職場のメンタルヘルス	3年以上		1		R					
福祉ボランティア活動	1年以上		1		R					
基礎演習	1年以上		1		S					
統計情報を見る眼	2年以上		2		R or SR					平成23年度より開講
レクリエーション概論	2年以上		2		R or SR					平成23年度より開講
レクリエーション実技	3年以上		2		SR					平成23年度より開講
レクリエーション事業	3年以上		1		実習科目					平成23年度より開講
特別支援教育支援員概論	2年以上		2		SR					平成23年度より開講
発達障害者の心理	3年以上		2		R or SR					
特講・社会福祉学	1年以上/4年		1		S / R or SR					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		20		-					

(注1) 資格・免許状指定科目欄は、精神保健福祉士国家試験受験資格に必要な科目を示す。

ただし、本表記載以外に「精神保健福祉援助演習」「精神保健福祉援助実習」の単位修得も必要である。

(注2)精神保健福祉士国家試験受験資格を取得しようとする者は、別に定める規定に従って、

科目を履修し単位を修得しなければならない。認定心理士の資格を取得しようとする者は、

日本心理学会の定める認定心理士の規定に従って、科目を履修し単位を修得しなければならない。

産業カウンセラー試験の受験資格を取得しようとする者は、日本産業カウンセラー協会の定める産業カウンセラーの規

定に従って、科目を履修し単位を取得しなければならない。

(注3)平成24年4月以降に在学する学生の、専門必修科目、専門選択科目A群の科目については、配当学年を、

平成24年度以降入学者適用の表に記載のとおりに変更する。

また、専門必修科目のうち、「心理学実験Ⅰ・Ⅱ」は専門選択必修科目とし1科目2単位選択履修「心理学研究法Ⅱ」は

専門選択科目A群とする。これにともない、卒業要件は下記のとおりとなる。

- ・共通基礎科目18単位以上選択履修(19単位以上修得した場合は、その分を専門選択科目B群の単位数に含める)
- ・専門必修科目18単位必修
- ・専門選択必修科目2単位以上選択履修(4単位修得した場合は、2単位分を専門選択科目A群の単位数に含める)
- ・専門選択科目A群34単位以上選択履修(35単位以上修得した場合は、その分を専門選択科目B群の単位数に含める)
- ・専門選択科目B群52単位以上選択履修(共通基礎科目、専門選択科目A群で規定の単位数以上修得した単位はB群の単位数に含める)

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状 取得指定科目				備 考
		必修	選択	自由						
(共通基礎科目)										
禅のこころ	1年以上		2		R					共通基礎科目より18単位以上を選択履修
ボランティア論	1年以上		2		R or SR					
福祉と経済	1年以上		4		R or SR					
人間と宗教	1年以上		4		R					
生命の科学	1年以上		4		R or SR					
現代社会を見る眼	1年以上		4		R or SR					
法の基礎(日本国憲法を含む)	1年以上		4		R or SR					
歴史を見る眼	1年以上		4		R or SR					
コミュニケーション英語	1年以上		2		SR					
基礎英作文	1年以上		2		SR					
スポーツ(バレーボール)	1年以上		2		SR					
スポーツ(バーンゴルフ)	1年以上		2		SR					
健康科学	1年以上		2		R					
人間と教育	1年以上		4		R or SR					
観光と文化	1年以上		4		R or SR					
子どもと社会	1年以上		4		R or SR					
科学的な見方・考え方	1年以上		4		R or SR					
福祉と生活	1年以上		2		R or SR					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		10		-					
(専門必修科目)										
心理学概論	1年以上	4			R or SR					18単位必修
福祉心理学	1年以上	2			R or SR					
生涯発達心理学	1年以上	4			R or SR					
臨床心理学	2年以上	4			R or SR					
社会心理学	1年以上	2			R or SR					
心理学研究法 I	2年以上	2			R or SR					
(専門選択必修科目)										
心理学実験 I	1年以上		2		SR					専門選択必修科目「実験 I・II」より1科目2単位以上選択履修
心理学実験 II	1年以上		2		SR					
(専門選択科目 A群)										
心理学研究法 II	2年以上		2		SR					専門選択科目 A群より34単位以上を選択履修 専門選択必修科目「実験 I・II」を2科目4単位とも修得した場合は2単位分をA群の単位数に含めます
認知心理学	2年以上		4		R or SR					
人格心理学	1年以上		4		R or SR					
学習心理学	2年以上		2		R or SR					
教育心理学	1年以上		2		R or SR					
環境心理学	2年以上		2		R or SR					
家族心理学	1年以上		2		R or SR					
児童青年心理学	1年以上		4		R or SR					
老年心理学	1年以上		4		R or SR					
障害児の心理	2年以上		4		R or SR					
心理アセスメント	1年以上		2		R or SR					
心理療法	2年以上		4		R or SR					
心理療法各論	2年以上		1		R					
産業カウンセリング I	2年以上		1		S					
産業カウンセリング II	2年以上		1		S					

※専門必修科目、専門選択必修科目、および「卒業研究」を除く専門選択科目 A群の科目は、配当年次にかかわらず1年次から履修することが可能です。

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状 取得指定科目				備 考
		必修	選択	自由						
カウンセリングⅠ	1年以上		1		S					平成23年度より開講 平成23年度より開講
カウンセリングⅡ	1年以上		1		S					
カウンセリングⅢ	2年以上		1		S					
カウンセリング演習Ⅰ	2年以上		1		S					
カウンセリング演習Ⅱ	2年以上		1		S					
産業心理学	2年以上		1		S					
組織心理学	2年以上		1		S					
人間関係論	1年以上		1		S					
特講・福祉心理学	1年以上		1		S					
卒業研究	4年		8		卒業研究					
(専門選択科目B群)										
福祉社会学	1年以上		4		R or SR					専門選択科目 B群より52単位 以上選択履修 (ただし、共通 基礎科目、専門 選択科目A群で 規定の単位数以 上修得した単位 はB群の単位数 に含めます)
福祉法学	1年以上		4		R or SR					
児童福祉論	1年以上		4		R or SR					
高齢者福祉論	1年以上		4		R or SR					
障害者福祉論	1年以上		4		R or SR					
社会福祉原論(職業指導を含む)	2年以上		4		R or SR					
地域福祉論	2年以上		4		R or SR					
医学一般	2年以上		4		R or SR					
介護概論	2年以上		4		R or SR					
発達障害者の地域支援	1年以上		1		S					
社会保障論	3年以上		4		R or SR					
公的扶助論	3年以上		2		R or SR					
精神保健福祉論Ⅰ	2年以上		2		R or SR					
精神保健福祉論Ⅱ	2年以上		2		R or SR					
精神保健福祉論Ⅲ	3年以上		2		R or SR					
精神保健学	2年以上		4		R					
精神保健福祉援助技術総論	2年以上		4		R or SR					
精神保健福祉援助技術各論	2年以上		4		R or SR					
精神科リハビリテーション学	3年以上		4		R or SR					
精神医学	3年以上		4		R					
福祉思想論	1年以上		2		R					
公衆衛生学	2年以上		4		R					
社会福祉法制	3年以上		4		R or SR					
社会保険論	3年以上		2		R					
NPO論	1年以上		2		R or SR					
社会病理学	3年以上		4		R					
国際福祉論	3年以上		4		R					
知的障害者福祉論	2年以上		2		R or SR					
福祉機器論	2年以上		4		R or SR					
リハビリテーション論	2年以上		2		R or SR					
福祉計画法	2年以上		2		R or SR					
ケアマネジメント論	3年以上		4		R or SR					
福祉施設管理論	3年以上		4		R or SR					
社会福祉援助技術論Ⅰ	2年以上		2		R or SR					
社会福祉援助技術論Ⅱ	2年以上		2		R or SR					
社会福祉援助技術論Ⅲ	3年以上		2		R or SR					
社会福祉援助技術論Ⅳ	3年以上		2		R or SR					

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状				備 考
		必修	選択	自由		取得指定科目				
就労支援サービス論	3年以上		1		S					
福祉リスクマネジメント	2年以上		4		R or SR					
家族法	2年以上		4		R or SR					
障害児教育Ⅰ	2年以上		4		R or SR					
障害児教育Ⅱ	2年以上		2		R					
障害児の生理・病理	3年以上		4		R					
障害児の教育課程	3年以上		2		R					
障害児の指導法	2年以上		4		R or SR					
人的資源論	2年以上		1		S					
労働法	3年以上		1		R					
職場のメンタルヘルス	3年以上		1		R					
福祉ボランティア活動	1年以上		1		R					
基礎演習	1年以上		1		S					
統計情報を見る眼	2年以上		2		R or SR					平成23年度より開講
レクリエーション概論	2年以上		2		R or SR					平成23年度より開講
レクリエーション実技	3年以上		2		SR					平成23年度より開講
レクリエーション事業	3年以上		1		実習科目					平成23年度より開講
特別支援教育支援員概論	2年以上		2		SR					平成23年度より開講
発達障害者の心理	3年以上		2		R or SR					
特講・社会福祉学	1年以上/4年		1		S / R or SR					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		20		-					

(注1)精神保健福祉士国家試験受験資格を取得しようとする者は、別に定める規定に従って、科目を履修し単位を修得しなければならない。認定心理士の資格を取得しようとする者は、日本心理学会の定める認定心理士の規定に従って、科目を履修し単位を修得しなければならない。

産業カウンセラー試験の受験資格を取得しようとする者は、日本産業カウンセラー協会の定める産業カウンセラーの規定に従って、科目を履修し単位を取得しなければならない。

(注2)平成24年4月以降に在学する学生の、専門必修科目、専門選択科目A群の科目については、配当学年を、平成24年度以降入学者適用の表に記載のとおりに変更する。

また、専門必修科目のうち、「心理学実験Ⅰ・Ⅱ」は専門選択必修科目とし1科目2単位選択履修「心理学研究法Ⅱ」は専門選択科目A群とする。これにともない、卒業要件は下記のとおりとなる。

- ・共通基礎科目18単位以上選択履修(19単位以上修得した場合は、その分を専門選択科目B群の単位数に含める)
- ・専門必修科目18単位必修
- ・専門選択必修科目2単位以上選択履修(4単位修得した場合は、2単位分を専門選択科目A群の単位数に含める)
- ・専門選択科目A群34単位以上選択履修(35単位以上修得した場合は、その分を専門選択科目B群の単位数に含める)
- ・専門選択科目B群52単位以上選択履修(共通基礎科目、専門選択科目A群で規定の単位数以上修得した単位はB群の単位数に含める)

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状 取得指定科目				備 考
		必修	選択	自由						
(共通基礎科目)										
禅のこころ	1年以上		2		R					共通基礎科目より18単位以上を選択履修
ボランティア論	1年以上		2		R or SR					
福祉と経済	1年以上		4		R or SR					
人間と宗教	1年以上		4		R					
生命の科学	1年以上		4		R or SR					
現代社会を見る眼	1年以上		4		R or SR					
法の基礎(日本国憲法を含む)	1年以上		4		R or SR					
歴史を見る眼	1年以上		4		R or SR					
コミュニケーション英語	1年以上		2		SR					
基礎英作文	1年以上		2		SR					
スポーツ(バレーボール)	1年以上		2		SR					
スポーツ(バーンゴルフ)	1年以上		2		SR					
健康科学	1年以上		2		R					
人間と教育	1年以上		4		R or SR					
観光と文化	1年以上		4		R or SR					
子どもと社会	1年以上		4		R or SR					
科学的な見方・考え方	1年以上		4		R or SR					
福祉と生活	1年以上		2		R or SR					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		10		-					
(専門必修科目)										
心理学概論	1年以上	4			R or SR					18単位必修
福祉心理学	1年以上	2			R or SR					
生涯発達心理学	1年以上	4			R or SR					
臨床心理学	2年以上	4			R or SR					
社会心理学	1年以上	2			R or SR					
心理学研究法 I	2年以上	2			R or SR					
(専門選択必修科目)										
心理学実験 I	1年以上		2		SR					専門選択必修科目「実験 I・II」より1科目2単位以上選択履修
心理学実験 II	1年以上		2		SR					
(専門選択科目 A群)										
心理学研究法 II	2年以上		2		SR					専門選択科目 A群より34単位以上を選択履修 専門選択必修科目「実験 I・II」を2科目4単位とも修得した場合は2単位分をA群の単位数に含めます ※専門必修科目、専門選択必修科目、および「卒業研究」を除く専門選択科目 A群の科目は、配当年次にかかわらず1年次から履修することが可能です。
認知心理学	2年以上		4		R or SR					
人格心理学	1年以上		4		R or SR					
学習心理学	2年以上		2		R or SR					
教育心理学	1年以上		2		R or SR					
環境心理学	2年以上		2		R or SR					
家族心理学	1年以上		2		R or SR					
児童青年心理学	1年以上		4		R or SR					
老年心理学	1年以上		4		R or SR					
障害児の心理	2年以上		4		R or SR					
心理アセスメント	1年以上		2		R or SR					
心理療法	2年以上		4		R or SR					
心理療法各論	2年以上		1		R					
産業カウンセリング I	2年以上		1		S					
産業カウンセリング II	2年以上		1		S					

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状			備 考
		必修	選択	自由		取得指定科目			
カウンセリングⅠ	1年以上		1		S				平成23年度より開講 平成23年度より開講
カウンセリングⅡ	1年以上		1		S				
カウンセリングⅢ	2年以上		1		S				
カウンセリング演習Ⅰ	2年以上		1		S				
カウンセリング演習Ⅱ	2年以上		1		S				
産業心理学	2年以上		1		S				
組織心理学	2年以上		1		S				
人間関係論	1年以上		1		S				
特講・福祉心理学	1年以上		1		S				
卒業研究	4年		8		卒業研究				
(専門選択科目B群)									
福祉社会学	1年以上		4		R or SR				専門選択科目 B群より52単位 以上選択履修 (ただし、共通 基礎科目、専門 選択科目A群で 規定の単位数以 上修得した単位 はB群の単位数 に含めます)
福祉法学	1年以上		4		R or SR				
児童福祉論	1年以上		4		R or SR				
高齢者福祉論	1年以上		4		R or SR				
障害者福祉論	1年以上		4		R or SR				
社会福祉原論(職業指導を含む)	2年以上		4		R or SR				
地域福祉論	2年以上		4		R or SR				
医学一般	2年以上		4		R or SR				
介護概論	2年以上		4		R or SR				
発達障害者の地域支援	1年以上		1		S				
社会保障論	3年以上		4		R or SR				
公的扶助論	3年以上		2		R or SR				
精神保健福祉論Ⅰ	2年以上		2		R or SR				
精神保健福祉論Ⅱ	2年以上		2		R or SR				
精神保健福祉論Ⅲ	3年以上		2		R or SR				
精神保健学	2年以上		4		R				
精神保健福祉援助技術総論	2年以上		4		R or SR				
精神保健福祉援助技術各論	2年以上		4		R or SR				
精神科リハビリテーション学	3年以上		4		R or SR				
精神医学	3年以上		4		R				
福祉思想論	1年以上		2		R				
公衆衛生学	2年以上		4		R				
社会福祉法制	3年以上		4		R or SR				
社会保険論	3年以上		2		R				
NPO論	1年以上		2		R or SR				
社会病理学	3年以上		4		R				
国際福祉論	3年以上		4		R				
知的障害者福祉論	2年以上		2		R or SR				
福祉機器論	2年以上		4		R or SR				
リハビリテーション論	2年以上		2		R or SR				
福祉計画法	2年以上		2		R or SR				
ケアマネジメント論	3年以上		4		R or SR				
福祉施設管理論	3年以上		4		R or SR				
社会福祉援助技術論Ⅰ	2年以上		2		R or SR				
社会福祉援助技術論Ⅱ	2年以上		2		R or SR				
社会福祉援助技術論Ⅲ	3年以上		2		R or SR				
社会福祉援助技術論Ⅳ	3年以上		2		R or SR				

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状				備考
		必修	選択	自由		取得指定科目				
就労支援サービス論	3年以上		1		S					
福祉リスクマネジメント	2年以上		4		R or SR					
家族法	2年以上		4		R or SR					
人的資源論	2年以上		1		S					
労働法	3年以上		1		R					
職場のメンタルヘルス	3年以上		1		R					
福祉ボランティア活動	1年以上		1		R					
基礎演習	1年以上		1		S					
統計情報を見る眼	2年以上		2		R or SR					平成23年度より開講
レクリエーション概論	2年以上		2		R or SR					平成23年度より開講
レクリエーション実技	3年以上		2		SR					平成23年度より開講
レクリエーション事業	3年以上		1		実習科目					平成23年度より開講
特別支援教育支援員概論	2年以上		2		SR					平成23年度より開講
発達障害者の心理	3年以上		2		R or SR					
特講・社会福祉学	1年以上/4年		1		S / R or SR					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		20		-					

(注1)精神保健福祉士国家試験受験資格を取得しようとする者は、別に定める規定に従って、科目を履修し単位を修得しなければならない。認定心理士の資格を取得しようとする者は、日本心理学会の定める認定心理士の規定に従って、科目を履修し単位を修得しなければならない。

産業カウンセラー試験の受験資格を取得しようとする者は、日本産業カウンセラー協会の定める産業カウンセラーの規定に従って、科目を履修し単位を取得しなければならない。

(注2)平成24年4月以降に在学する学生の、専門必修科目、専門選択科目A群の科目については、配当学年を、平成24年度以降入学者適用の表に記載のとおりに変更する。

また、専門必修科目のうち、「心理学実験Ⅰ・Ⅱ」は専門選択必修科目とし1科目2単位選択履修「心理学研究法Ⅱ」は専門選択科目A群とする。これにともない、卒業要件は下記のとおりとなる。

- ・共通基礎科目18単位以上選択履修(19単位以上修得した場合は、その分を専門選択科目B群の単位数に含める)
- ・専門必修科目18単位必修
- ・専門選択必修科目2単位以上選択履修(4単位修得した場合は、2単位分を専門選択科目A群の単位数に含める)
- ・専門選択科目A群34単位以上選択履修(35単位以上修得した場合は、その分を専門選択科目B群の単位数に含める)
- ・専門選択科目B群52単位以上選択履修(共通基礎科目、専門選択科目A群で規定の単位数以上修得した単位はB群の単位数に含める)

[別表3-4] 福祉心理学科 平成21~23年度以降入学者適用

卒業要件単位は124単位

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状 取得指定科目				備考
		必修	選択	自由						
(共通基礎科目)										
禅のこころ	1年以上		2		R					共通基礎科目より18単位以上を選択履修
ボランティア論	1年以上		2		R or SR					
福祉と経済	1年以上		4		R or SR					
生命の科学	1年以上		4		R or SR					
法の基礎(日本国憲法を含む)	1年以上		4		R or SR					
歴史を見る眼	1年以上		4		R or SR					
コミュニケーション英語	1年以上		2		SR					
スポーツ(バレーボール)	1年以上		2		SR					
スポーツ(バーンゴルフ)	1年以上		2		SR					
健康科学	1年以上		2		R					
人間と教育	1年以上		4		R or SR					
観光と文化	1年以上		4		R or SR					
科学的な見方・考え方	1年以上		4		R or SR					
福祉と生活	1年以上		2		R or SR					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		10		-					
(専門必修科目)										
心理学概論	1年以上	4			R or SR					18単位必修
福祉心理学	1年以上	2			R or SR					
生涯発達心理学	1年以上	4			R or SR					
臨床心理学	2年以上	4			R or SR					
社会心理学	1年以上	2			R or SR					
心理学研究法 I	2年以上	2			R or SR					
(専門選択必修科目)										
心理学実験 I	1年以上		2		SR					専門選択必修科目「実験 I・II」より1科目2単位以上選択履修
心理学実験 II	1年以上		2		SR					
(専門選択科目 A 群)										
心理学研究法 II	2年以上		2		SR					専門選択科目 A 群より34単位以上を選択履修 専門選択必修科目「実験 I・II」を2科目4単位とも修得した場合は2単位分を A 群の単位数に含めます ※専門必修科目、専門選択必修科目、および「卒業研究」を除く専門選択科目 A 群の科目は、配当年次にかかわらず1年次から履修することが可能です。
認知心理学	2年以上		4		R or SR					
人格心理学	1年以上		4		R or SR					
学習心理学	2年以上		2		R or SR					
教育心理学	1年以上		2		R or SR					
環境心理学	2年以上		2		R or SR					
家族心理学	1年以上		2		R or SR					
児童青年心理学	1年以上		4		R or SR					
老年心理学	1年以上		4		R or SR					
障害児の心理	2年以上		4		R or SR					
心理アセスメント	1年以上		2		R or SR					
心理療法	2年以上		4		R or SR					
心理療法各論	2年以上		1		R					
産業カウンセリング I	2年以上		1		S					
産業カウンセリング II	2年以上		1		S					
カウンセリング I	1年以上		1		S					
カウンセリング II	1年以上		1		S					
カウンセリング III	2年以上		1		S					
カウンセリング演習 I	2年以上		1		S					

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状				備 考
		必修	選択	自由		取得指定科目				
カウンセリング演習Ⅱ	2年以上		1		S					
産業心理学	2年以上		1		S					
組織心理学	2年以上		1		S					
人間関係論	1年以上		1		S					
特講・福祉心理学	1年以上		1		S					
卒業研究	4年		8		卒業研究					
(専門選択科目B群)										
福祉社会学	1年以上		4		R or SR					専門選択科目 B群より52単位 以上選択履修 (ただし、共通 基礎科目、専門 選択科目A群で 規定の単位数以 上修得した単位 はB群の単位数 に含めます)
児童・家庭福祉論	1年以上		4		R or SR					
高齢者福祉論	1年以上		2		R or SR					
障害者福祉論	1年以上		4		R or SR					
福祉法学	2年以上		2		R or SR					
社会福祉原論(職業指導を含む)	2年以上		4		R or SR					
地域福祉論	2年以上		4		R or SR					
医学一般	2年以上		2		R or SR					
介護概論	1年以上		2		R or SR					
介護技術	3年以上		2		SR					
生活行動と人体	2年以上		2		R					
障害の理解	1年以上		1		R					
発達障害者の地域支援	1年以上		1		S					
社会保障論	3年以上		4		R or SR					
公的扶助論	3年以上		2		R or SR					
精神保健福祉論Ⅰ	2年以上		2		R or SR					
精神保健福祉論Ⅱ	2年以上		2		R or SR					
精神保健福祉論Ⅲ	3年以上		2		R or SR					
精神保健学	2年以上		4		R					
精神保健福祉援助技術総論	2年以上		4		R or SR					
精神保健福祉援助技術各論	2年以上		4		R or SR					
精神科リハビリテーション学	3年以上		4		R or SR					
精神医学	3年以上		4		R					
福祉思想論	1年以上		2		R					
公衆衛生学	2年以上		4		R					
社会福祉法制	3年以上		4		R or SR					
NPO論	1年以上		2		R or SR					
社会病理学	3年以上		4		R					
国際福祉論	3年以上		4		R					
知的障害者福祉論	2年以上		2		R or SR					
福祉機器論	2年以上		4		R or SR					
リハビリテーション論	2年以上		2		R or SR					
ケアマネジメント論	3年以上		4		R or SR					
社会調査の基礎	3年以上		2		R or SR					
社会福祉援助技術総論	2年以上		4		R or SR					
社会福祉援助技術論A	2年以上		2		R or SR					
社会福祉援助技術論B	2年以上		2		R or SR					
福祉行財政と福祉計画	3年以上		2		R or SR					
福祉経営論	3年以上		2		R or SR					
保健医療サービス論	3年以上		2		R or SR					
就労支援サービス論	3年以上		1		S					

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状			備考
		必修	選択	自由		取得指定科目			
更生保護制度論	2年以上		1		S or R or SR				
福祉リスクマネジメント	2年以上		4		R or SR				
家族法	2年以上		4		R or SR				
人的資源論	2年以上		1		S				
労働法	3年以上		1		R				
職場のメンタルヘルス	3年以上		1		R				
福祉ボランティア活動	1年以上		1		R				
基礎演習	1年以上		1		S				
統計情報を見る眼	2年以上		2		R or SR				
レクリエーション概論	2年以上		2		R or SR				
レクリエーション実技	3年以上		2		SR				
レクリエーション事業	3年以上		1		実習科目				
特別支援教育支援員概論	2年以上		2		SR				
発達障害者の心理	3年以上		2		R or SR				
特講・社会福祉学	1年以上/4年		1		S / R or SR				
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		20		-				

(注1)精神保健福祉士国家試験受験資格、社会福祉主事任用資格を取得しようとする者は、別に定める規定に従って、科目を履修し単位を修得しなければならない。認定心理士の資格を取得しようとする者は、日本心理学会の定める認定心理士の規定に従って、科目を履修し単位を取得しなければならない。

産業カウンセラー試験の受験資格を取得しようとする者は、日本産業カウンセラー協会の定める産業カウンセラーの規定に従って、科目を履修し単位を取得しなければならない。

(注2)平成24年4月以降に在学する学生の、専門必修科目、専門選択科目A群の科目については、配当学年を、平成24年度以降入学者適用の表に記載のとおりに変更する。

また、専門必修科目のうち、「心理学実験Ⅰ・Ⅱ」は専門選択必修科目とし1科目2単位選択履修「心理学研究法Ⅱ」は専門選択科目A群とする。これにともない、卒業要件は下記のとおりとなる。

- ・共通基礎科目18単位以上選択履修(19単位以上修得した場合は、その分を専門選択科目B群の単位数に含める)
- ・専門必修科目18単位必修
- ・専門選択必修科目2単位以上選択履修(4単位修得した場合は、2単位分を専門選択科目A群の単位数に含める)
- ・専門選択科目A群34単位以上選択履修(35単位以上修得した場合は、その分を専門選択科目B群の単位数に含める)
- ・専門選択科目B群52単位以上選択履修(共通基礎科目、専門選択科目A群で規定の単位数以上修得した単位はB群の単位数に含める)

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状 取得指定科目				備 考
		必修	選択	自由						
(共通基礎科目)										
禅のこころ	1年以上		2		R					共通基礎科目より18単位以上を選択履修
ボランティア論	1年以上		2		R or SR					
福祉と経済	1年以上		4		R or SR					
生命の科学	1年以上		4		R or SR					
法の基礎(日本国憲法を含む)	1年以上		4		R or SR					
歴史を見る眼	1年以上		4		R or SR					
コミュニケーション英語	1年以上		2		SR					
スポーツ(バレーボール)	1年以上		2		SR					
スポーツ(バーンゴルフ)	1年以上		2		SR					
健康科学	1年以上		2		R					
人間と教育	1年以上		4		R or SR					
観光と文化	1年以上		4		R or SR					
科学的な見方・考え方	1年以上		4		R or SR					
福祉と生活	1年以上		2		R or SR					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		10		-					
(専門必修科目)										
心理学概論	1年以上	4			R or SR					18単位必修
福祉心理学	1年以上	2			R or SR					
生涯発達心理学	1年以上	4			R or SR					
臨床心理学	2年以上	4			R or SR					
社会心理学	1年以上	2			R or SR					
心理学研究法 I	2年以上	2			R or SR					
(専門選択必修科目)										
心理学実験 I	1年以上		2		SR					専門選択必修科目「実験 I・II」より1科目2単位以上選択履修
心理学実験 II	1年以上		2		SR					
(専門選択科目 A群)										
心理学研究法 II	2年以上		2		SR					専門選択科目 A群より34単位以上を選択履修 専門選択必修科目「実験 I・II」を2科目4単位とも修得した場合は2単位分をA群の単位数に含めます ※専門必修科目、専門選択必修科目、および「卒業研究」を除く専門選択科目 A群の科目は、配当年次にかかわらず1年次から履修することが可能です。
認知心理学	2年以上		4		R or SR					
人格心理学	1年以上		4		R or SR					
学習心理学	2年以上		2		R or SR					
教育心理学	1年以上		2		R or SR					
環境心理学	2年以上		2		R or SR					
家族心理学	1年以上		2		R or SR					
児童青年心理学	1年以上		4		R or SR					
老年心理学	1年以上		4		R or SR					
障害児の心理	2年以上		4		R or SR					
心理アセスメント	1年以上		2		R or SR					
心理療法	2年以上		4		R or SR					
心理療法各論	2年以上		1		R					
産業カウンセリング I	2年以上		1		S					
産業カウンセリング II	2年以上		1		S					
カウンセリング I	1年以上		1		S					
カウンセリング II	1年以上		1		S					

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状				備考
		必修	選択	自由		取得指定科目				
カウンセリング演習Ⅰ	2年以上		1		S					
カウンセリング演習Ⅱ	2年以上		1		S					
産業心理学	2年以上		1		S					
組織心理学	2年以上		1		S					
人間関係論	1年以上		1		S					
特講・福祉心理学	1年以上		1		S					
卒業研究	4年		8		卒業研究					
(専門選択科目B群)										
福祉社会学	1年以上		4		R or SR					専門選択科目 B群より52単位 以上選択履修 (ただし、共通 基礎科目、専門 選択科目A群で 規定の単位数以 上修得した単位 はB群の単位数 に含めます)
児童・家庭福祉論	1年以上		4		R or SR					
高齢者福祉論	1年以上		2		R or SR					
障害者福祉論	1年以上		4		R or SR					
福祉法学	2年以上		2		R or SR					
社会福祉原論(職業指導を含む)	2年以上		4		R or SR					
地域福祉論	2年以上		4		R or SR					
医学一般	2年以上		2		R or SR					
介護概論	1年以上		2		R or SR					
介護技術	3年以上		2		SR					
生活行動と人体	2年以上		2		R					
障害の理解	1年以上		1		R					
発達障害者の地域支援	1年以上		1		S					
社会保障論	3年以上		4		R or SR					
公的扶助論	3年以上		2		R or SR					
精神保健福祉のサービス	2年以上		2		R or SR					
精神障害者の生活支援システム	2年以上		1		R					
精神保健福祉の制度	3年以上		2		R or SR					
精神保健学	2年以上		4		R					
精神保健福祉援助技術総論Ⅰ	2年以上		2		R or SR					
精神保健福祉援助技術総論Ⅱ	2年以上		2		R or SR					
精神保健福祉の理論	2年以上		2		R or SR					
精神保健福祉援助技術各論	2年以上		2		R or SR					
精神科リハビリテーション学	3年以上		4		R or SR					
精神医学	3年以上		4		R					
福祉思想論	1年以上		2		R					
公衆衛生学	2年以上		4		R					
社会福祉法制	3年以上		4		R or SR					
NPO論	1年以上		2		R or SR					
国際福祉論	3年以上		4		R					
知的障害者福祉論	2年以上		2		R or SR					
福祉機器論	2年以上		4		R or SR					
リハビリテーション論	2年以上		2		R or SR					
ケアマネジメント論	3年以上		4		R or SR					
社会調査の基礎	3年以上		2		R or SR					
社会福祉援助技術総論	2年以上		4		R or SR					
社会福祉援助技術論A	2年以上		2		R or SR					
社会福祉援助技術論B	2年以上		2		R or SR					

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状 取得指定科目				備考
		必修	選択	自由						
福祉行財政と福祉計画	3年以上		2		R or SR					
福祉経営論	3年以上		2		R or SR					
保健医療サービス論	3年以上		2		R or SR					
就労支援サービス論	3年以上		1		S					
更生保護制度論	2年以上		1		R or SR					
福祉リスクマネジメント	2年以上		4		R or SR					
家族法	2年以上		4		R or SR					
人的資源論	2年以上		1		S					
労働法	3年以上		1		R					
職場のメンタルヘルス	3年以上		1		R					
福祉ボランティア活動	1年以上		1		R					
基礎演習	1年以上		1		S					
統計情報を見る眼	2年以上		2		R or SR					
レクリエーション概論	2年以上		2		R or SR					
レクリエーション実技	3年以上		2		SR					
レクリエーション事業	3年以上		1		実習科目					
特別支援教育支援員概論	2年以上		2		SR					
発達障害者の心理	3年以上		2		R or SR					
特講・社会福祉学	1年以上/4年		1		S / R or SR					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		20		-					

(注1)精神保健福祉士国家試験受験資格、社会福祉主事任用資格を取得しようとする者は、別に定める規定に従って、科目を履修し単位を修得しなければならない。認定心理士の資格を取得しようとする者は、日本心理学会の定める認定心理士の規定に従って、科目を履修し単位を取得しなければならない。

産業カウンセラー試験の受験資格を取得しようとする者は、日本産業カウンセラー協会の定める産業カウンセラーの規定に従って、科目を履修し単位を取得しなければならない。

(注2)専門必修科目、専門選択必修科目、および「卒業研究」を除く専門選択科目A群の科目は、配当年次にかかわらず1年次から履修することが可能です。

[別表 4-1] 社会福祉士国家試験受験資格に関する指定専門科目(総合福祉学部社会福祉学科)

※平成20年度迄の入学生適用

厚生労働大臣の指定する 社会福祉に関する科目	本学における授業科目の名称	配当年次	単位数	本学での履修方法	
				必修	R or SR
*社会福祉原論	*社会福祉原論(職業指導を含む)	2年以上	4	必修	R or SR
*老人福祉論	*高齢者福祉論	1年以上	4	必修	R or SR
*障害者福祉論	*障害者福祉論	1年以上	4	必修	R or SR
*児童福祉論	*児童福祉論	1年以上	4	必修	R or SR
*社会保障論	*社会保障論	3年以上	4	必修	R or SR
*公的扶助論	*公的扶助論	3年以上	2	必修	R or SR
*地域福祉論	*地域福祉論	2年以上	4	必修	R or SR
社会福祉援助技術論 (ケースワーク、グループワーク、 コミュニティーワーク及び 社会福祉調査法を含む。)	社会福祉援助技術論Ⅰ	2年以上	2	必修	R or SR
	社会福祉援助技術論Ⅱ	2年以上	2	必修	R or SR
	社会福祉援助技術論Ⅲ	3年以上	2	必修	R or SR
	社会福祉援助技術論Ⅳ	3年以上	2	必修	R or SR
社会福祉援助技術演習	社会福祉援助技術演習Ⅰ	2年以上	2	必修	SR
	社会福祉援助技術演習Ⅱ	3年以上	2	必修	SR
社会福祉援助技術現場実習	社会福祉援助技術現場実習	4年	4	必修	実習科目
社会福祉援助技術現場実習指導	社会福祉援助技術現場実習指導	4年	2	必修	SR
*心理学	*福祉心理学	1年以上	2	必修	R or SR
*社会学	*福祉社会学	1年以上	4	必修	R or SR
*法学	*福祉法学	1年以上	4	必修	R or SR
医学一般	医学一般	2年以上	4	必修	R or SR
介護概論	介護概論	2年以上	4	必修	R

(注) *印は、社会福祉士及び介護福祉士法 第7条第2号の規定に基づく社会福祉に関する基礎科目を示す。

[別表 4-2] 社会福祉士国家試験受験資格に関する指定専門科目(総合福祉学部社会福祉学科)

※平成21年度以降の入学生適用

厚生労働大臣の指定する 社会福祉に関する科目	本学における授業科目の名称	配当年次	単位数	本学での履修方法		
*人体の構造と機能及び疾病 *心理学理論と心理的支援 *社会理論と社会システム	} のうち1科目	*医学一般	2年以上	2	1科目以上 選択履修	R or SR
		*福祉心理学	1年以上	2		R or SR
		*福祉社会学	1年以上	4		R or SR
現代社会と福祉	社会福祉原論(職業指導を含む)	2年以上	4	必修	R or SR	
*社会調査の基礎	*社会調査の基礎	3年以上	2	必修	R or SR	
*相談援助の基盤と専門職	*社会福祉援助技術総論	2年以上	4	必修	R or SR	
相談援助の理論と方法	社会福祉援助技術論A	2年以上	2	必修	R or SR	
	社会福祉援助技術論B	2年以上	2	必修	R or SR	
地域福祉の理論と方法	地域福祉論	2年以上	4	必修	R or SR	
*福祉行財政と福祉計画	*福祉行財政と福祉計画	3年以上	2	必修	R or SR	
*福祉サービスの組織と経営	*福祉経営論	3年以上	2	必修	R or SR	
*社会保障	*社会保障論	3年以上	4	必修	R or SR	
*高齢者に対する支援と介護保険制度	*高齢者福祉論	1年以上	2	必修	R or SR	
	*介護概論	1年以上	2	必修	R or SR	
*障害者に対する支援と障害者自立支援制度	*障害者福祉論	1年以上	4	必修	R or SR	
*児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	*児童・家庭福祉論	1年以上	4	必修	R or SR	
*低所得者に対する支援と生活保護制度	*公的扶助論	3年以上	2	必修	R or SR	
*保健医療サービス	*保健医療サービス論	3年以上	2	必修	R or SR	
*就労支援サービス *権利擁護と成年後見制度 *更生保護制度	} のうち1科目	*就労支援サービス論	3年以上	1	選択	S
		*福祉法学	2年以上	2	必修	R or SR
		*更生保護制度論	2年以上	1	選択	R or SR
相談援助演習	社会福祉援助技術演習A	2年以上	3	必修	SR	
	社会福祉援助技術演習B	3年以上	3	必修	SR	
	社会福祉援助技術演習C	4年	3	必修	SR	
相談援助実習指導	社会福祉援助技術実習指導A	3年以上	1	必修	SR	
	社会福祉援助技術実習指導B	4年	2	必修	SR	
相談援助実習	社会福祉援助技術実習	4年	4	必修	実習	

(注) *印は、社会福祉士及び介護福祉士法第7条第2号の規定に基づく社会福祉に関する基礎科目を示す。

[別表5-1] 精神保健福祉士国家試験受験資格取得に関する指定専門科目

※平成20年度迄の入学生適用

厚生労働大臣の指定する精神障害者の保健及び福祉に関する科目	本学における授業科目の名称	配当年次	単位数	本学での履修方法	
				必修	
精神医学	精神医学	3年以上	4	必修	R
精神保健学	精神保健学	2年以上	4	必修	R
精神科リハビリテーション学	精神科リハビリテーション学	3年以上	4	必修	R or SR
精神保健福祉論	精神保健福祉論Ⅰ	2年以上	2	必修	R or SR
	精神保健福祉論Ⅱ	2年以上	2	必修	R or SR
	精神保健福祉論Ⅲ	3年以上	2	必修	R or SR
* 社会福祉原論	* 社会福祉原論(職業指導を含む)	2年以上	4	必修	R or SR
* 社会保障論	* 社会保障論	3年以上	4	必修	R or SR
* 公的扶助論	* 公的扶助論	3年以上	2	必修	R or SR
* 地域福祉論	* 地域福祉論	2年以上	4	必修	R or SR
* 精神保健福祉援助技術総論	* 精神保健福祉援助技術総論	2年以上	4	必修	R or SR
精神保健福祉援助技術各論	精神保健福祉援助技術各論	2年以上	4	必修	R or SR
精神保健福祉援助演習	精神保健福祉援助演習	3年以上	2	必修	SR
精神保健福祉援助実習	精神保健福祉援助実習	4年	6	必修	SR+実習科目
* 医学一般	* 医学一般	2年以上	4	必修	R or SR
* 心理学	* 福祉心理学	1年以上	2	必修	R or SR
* 社会学	* 福祉社会学	1年以上	4	必修	R or SR
* 法学	* 福祉法学	1年以上	4	必修	R or SR

(注) *印は、精神保健福祉法第7条第2号の規定に基づく精神障害者の保健及び福祉に関する基礎科目を示す。

[別表5-2] 精神保健福祉士国家試験受験資格取得に関する指定専門科目

※平成21～23年度の入学生適用

厚生労働大臣の指定する精神障害者の保健及び福祉に関する科目	本学における授業科目の名称	配当年次	単位数	本学での履修方法	
				履修	方法
* 人体の構造と機能及び疾病 * 心理学理論と心理的支援 * 社会理論と社会システム	* 医学一般	2年以上	2	1科目 以上 選択 履修	R or SR
	* 福祉心理学	1年以上	2		R or SR
	* 福祉社会学	1年以上	4		R or SR
現代社会と福祉	社会福祉原論(職業指導を含む)	2年以上	4	必修	R or SR
地域福祉の理論と方法	地域福祉論	2年以上	4	必修	R or SR
* 福祉行財政と福祉計画	* 福祉行財政と福祉計画	3年以上	2	必修	R or SR
* 社会保障	* 社会保障論	3年以上	4	必修	R or SR
* 低所得者に対する支援と生活保護制度	* 公的扶助論	3年以上	2	必修	R or SR
* 保健医療サービス	* 保健医療サービス論	3年以上	2	必修	R or SR
* 権利擁護と成年後見制度	* 福祉法学	2年以上	2	必修	R or SR
精神医学	精神医学	3年以上	4	必修	R
精神保健学	精神保健学	2年以上	4	必修	R
精神科リハビリテーション学	精神科リハビリテーション学	3年以上	4	必修	R or SR
精神保健福祉論	精神保健福祉論Ⅰ	2年以上	2	必修	R or SR
	精神保健福祉論Ⅱ	2年以上	2	必修	R or SR
	精神保健福祉論Ⅲ	3年以上	2	必修	R or SR
* 精神保健福祉援助技術総論	* 精神保健福祉援助技術総論	2年以上	4	必修	R or SR
精神保健福祉援助技術各論	精神保健福祉援助技術各論	2年以上	4	必修	R or SR
精神保健福祉援助演習	精神保健福祉援助演習	3年以上	2	必修	SR
精神保健福祉援助実習	精神保健福祉援助実習	4年	6	必修	SR+実習科目

(注) *印は、精神保健福祉法第7条第2号の規定に基づく精神障害者の保健及び福祉に関する基礎科目を示す。

[別表5-3] 精神保健福祉士国家試験受験資格取得に関する指定専門科目

※平成24年度以降の入学生適用

厚生労働大臣の指定する精神障害者の保健及び福祉に関する科目	本学における授業科目の名称	配当年次	単位数	本学での履修方法	
				必修	R or SR
*人体の構造と機能及び疾病	*医学一般	2年以上	2	1科目 以上選 択履修	R or SR
*心理学理論と心理的支援 の内1科目	*福祉心理学	1年以上	2		R or SR
*社会理論と社会システム	*福祉社会学	1年以上	4		R or SR
現代社会と福祉	社会福祉原論(職業指導を含む)	2年以上	4	必修	R or SR
地域福祉の理論と方法	地域福祉論	2年以上	4	必修	R or SR
*社会保障	*社会保障論	3年以上	4	必修	R or SR
*低所得者に対する支援と生活保護制度	*公的扶助論	3年以上	2	必修	R or SR
*福祉行財政と福祉計画	*福祉行財政と福祉計画	3年以上	2	必修	R or SR
*保健医療サービス	*保健医療サービス論	3年以上	2	必修	R or SR
*権利擁護と成年後見制度	*福祉法学	2年以上	2	必修	R or SR
*障害者に対する支援と障害者自立支援制度	*障害者福祉論	1年以上	4	必修	R or SR
精神疾患とその治療	精神医学	3年以上	4	必修	R
精神保健の課題と支援	精神保健学	2年以上	4	必修	R
*精神保健福祉相談援助の基盤(基礎)	*精神保健福祉援助技術総論Ⅰ	2年以上	2	必修	R or SR
精神保健福祉相談援助の基盤(専門)	精神保健福祉援助技術総論Ⅱ	2年以上	2	必修	R or SR
精神保健福祉の理論と相談援助の展開	精神保健福祉の理論	2年以上	2	必修	R or SR
	精神科リハビリテーション学	3年以上	4	必修	R or SR
	精神保健福祉援助技術各論	2年以上	2	必修	R or SR
精神保健福祉に関する制度とサービス	精神保健福祉のサービス	2年以上	2	必修	R or SR
	精神保健福祉の制度	3年以上	2	必修	R or SR
精神障害者の生活支援システム	精神障害者の生活支援システム	2年以上	1	必修	R
*精神保健福祉援助演習(基礎)	*精神保健福祉援助演習A	2年以上	1	必修	SR
精神保健福祉援助演習(専門)	精神保健福祉援助演習B	3年以上	2	必修	SR
	精神保健福祉援助演習C	4年	2	必修	SR
精神保健福祉援助実習指導	精神保健福祉援助実習指導A	3年以上	1	必修	SR
	精神保健福祉援助実習指導B	4年	1	必修	SR
精神保健福祉援助実習	精神保健福祉援助実習A	3年以上	2	必修	実習科目
	精神保健福祉援助実習B	4年	2	必修	実習科目

(注) *印は、精神保健福祉法第7条第2号の規定に基づく精神障害者の保健及び福祉に関する基礎科目を示す。

[別表6] 教育職員免許状に関する科目(総合福祉学部社会福祉学科)

[別表6-1-1] 教職に関する科目(平成14年度～平成21年度までの入学者適用)

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等		単位数	本学の開設授業科目	単位数	履修年次	履修方法	本学での履修方法
教職の意義等に関する科目	教職の意義及び教員の役割 教員の職務内容(研修、服 務及び身分保障等を含む。)進 路選択に資する各種の機会 の提供等	2	教職論	2	1年以上	R	27単位を すべて履 修のこと
教育の基礎理論に関する科目	教育の理念並びに教育に関 する歴史及び思想	6	教育原理	4	1年以上	R	
	教育に関する社会的、制度 的又は経営的事項		教育心理学	2	2年以上	RorSR	
教育課程及び指導法に関する科目	教育課程の意義及び編成の 方法	6	高等学校教育課程の意義と編成	2	2年以上	R	
	各教科の指導法		福祉科の指導法	4	2年以上	R	
	特別活動の指導法		特別活動の指導法	2	2年以上	R	
	教育の方法及び技術(情報機 器及び教材の活用を含む。)		教育方法論(視聴覚教育等を含む)	2	2年以上	R	
生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	生徒指導の理論及び方法 進路指導の理論及び方法	4	生徒指導論(進路指導を含む)	2	2年以上	R	
	教育相談(カウンセリングに 関する基礎的な知識を含 む。)の理論及び方法		カウンセリング	2	2年以上	R	
総合演習		2	総合演習 ²⁾	2	3年以上	SR	
教育実習		3	教育実習の事前事後指導	1	3年以上	SR	
			教育実習	2	3年以上	実習科目	
教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目							
日本国憲法		2	法の基礎(日本国憲法を含む)	4	1年以上	RorSR	
体育		2	健康科学	2	1年以上	R	
外国語コミュニケーション		2	コミュニケーション英語	2	1年以上	SR	
情報機器の操作		2	情報処理I	2	1年以上	R	

1) 「教職に関する科目」で23単位を超過した単位は「教科または教職に関する科目」の単位に加算します。

教育実習を履修するためには、事前に「教職に関する科目」「教科に関する科目」の大半を履修する必要があります。

2) 平成22年3月31日において本課程に在学している者は「総合演習」の単位を修得すれば「教職実践演習」を修得することを要しません。

なお、平成25年3月31日までに「総合演習」の単位を修得しなかった者は、平成25年4月から開講される「教職実践演習」を修得することで「総合演習」を履修したものとみなします。

[別表6] 教育職員免許状に関する科目(総合福祉学部社会福祉学科)
 [別表6-1-2] 教職に関する科目(平成22年度以降の入学者適用)

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等		単位数	本学の開設授業科目	単位数	履修年次	履修方法	本学での履修方法
教職の意義等に関する科目	教職の意義及び教員の役割教員の職務内容(研修、服務及び身分保障等を含む。)進路選択に資する各種の機会の提供等	2	教職論	2	1年以上	R	27単位をすべて履修のこと
教育の基礎理論に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	6	教育原理	4	1年以上	RorSR	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程(障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。)		教育心理学	2	2年以上	RorSR	
教育課程及び指導法に関する科目	教育課程の意義及び編成の方法	6	高等学校教育課程の意義と編成	2	2年以上	R	
	各教科の指導法		福祉科の指導法	4	2年以上	R	
	特別活動の指導法		特別活動の指導法	2	2年以上	R	
	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)		教育方法論(視聴覚教育等を含む)	2	2年以上	R	
生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	生徒指導の理論及び方法 進路指導の理論及び方法	4	生徒指導論(進路指導を含む)	2	2年以上	R	
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法		カウンセリング	2	2年以上	R	
教育実習		3	教育実習の事前事後指導	1	3年以上	SR	
			教育実習	2	3年以上	実習科目	
教職実践演習		2	教職実践演習(高) ²⁾	2	4年	SR	
教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目							
日本国憲法		2	法の基礎(日本国憲法を含む)	4	1年以上	RorSR	
体育		2	健康科学	2	1年以上	R	
外国語コミュニケーション		2	コミュニケーション英語	2	1年以上	SR	
情報機器の操作		2	情報処理I	2	1年以上	RorSR	

1)「教職に関する科目」で23単位を超過した単位は「教科または教職に関する科目」の単位に加算します。
 教育実習を履修するためには、事前に「教職に関する科目」「教科に関する科目」の大半を履修している必要があります。
 2)平成25年3月31日までに「総合演習」の単位を修得した方は「教職実践演習」の単位修得を要しません。

[別表 6] 教育職員免許状に関する科目(総合福祉学部社会福祉学科)

[別表 6-2-1] 高等学校教諭 1 種免許状の教科に関する科目(平成14年度～平成20年度までの入学者適用)

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等	単位数	本学の開設科目名	単位数	履修年次	履修方法	本学での履修方法
社会福祉学(職業指導を含む。)	各科目1単位以上計20単位	○社会福祉原論(職業指導を含む)	4	2年以上	RorSR	○印の15科目 45単位履修のこと
		○社会福祉法制	4	3年以上	RorSR	
		○社会保障論	4	3年以上	RorSR	
高齢者福祉、児童福祉及び障害者福祉		○高齢者福祉論	4	1年以上	RorSR	
		○児童福祉論	4	1年以上	RorSR	
		○障害者福祉論	4	1年以上	RorSR	
社会福祉援助技術		○社会福祉援助技術論Ⅰ	2	2年以上	RorSR	
		○社会福祉援助技術論Ⅱ	2	2年以上	RorSR	
		○社会福祉援助技術論Ⅲ	2	3年以上	RorSR	
		○社会福祉援助技術論Ⅳ	2	3年以上	RorSR	
		○福祉計画法	2	2年以上	RorSR	
介護理論及び介護技術		○福祉施設管理論	4	3年以上	RorSR	
		○介護概論	4	2年以上	R	H21年度以前RorSR
社会福祉総合実習(社会福祉援助実習及び社会福祉施設等における介護実習を含む。)	○介護実習事前事後指導	1	3年以上	SR		
	○介護実習	2	3年以上	実習科目		

(注)「教科に関する科目」で20単位を超過した単位は「教科または教職に関する科目」に加算します。

[別表 6-2-2] 高等学校教諭 1 種免許状の教科に関する科目(平成21年度～平成22年度までの入学者適用)

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等	単位数	本学の開設科目名	単位数	履修年次	履修方法	本学での履修方法	
社会福祉学(職業指導を含む。)	各科目1単位以上計20単位	◎社会福祉原論(職業指導を含む)	4	2年以上	RorSR	◎○印の14科目 41単位履修のこと	
		○社会福祉法制	4	3年以上	RorSR		
		○社会保障論	4	3年以上	RorSR		
高齢者福祉、児童福祉及び障害者福祉		◎高齢者福祉論	2	1年以上	RorSR		
		◎児童・家庭福祉論	4	1年以上	RorSR		
		◎障害者福祉論	4	1年以上	RorSR		
社会福祉援助技術		◎社会福祉援助技術総論	4	2年以上	RorSR		
		◎社会調査の基礎	2	3年以上	RorSR		
		○医学一般	2	2年以上	RorSR		22年度から開講
		○福祉心理学	2	1年以上	RorSR		
		○福祉行財政と福祉計画	2	3年以上	RorSR	22年度から開講	
介護理論及び介護技術		○福祉経営論	2	3年以上	RorSR	22年度から開講	
		◎介護概論	2	1年以上	RorSR		
社会福祉総合実習(社会福祉援助実習及び社会福祉施設等における介護実習を含む。)	◎介護実習事前事後指導	1	3年以上	SR	事前指導スクーリング12コマ履修のこと		
	◎介護実習	2	3年以上	実習科目			

(注)「教科に関する科目」で20単位を超過した単位は「教科または教職に関する科目」に加算します。

[別表6-2-3] 高等学校教諭1種免許状の教科に関する科目(平成23年度以降の入学適用)

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等	単位数	本学の開設科目名	単位数	履修年次	履修方法	本学での履修方法
社会福祉学(職業指導を含む。)	各科目1単元以上計20単位	◎社会福祉原論(職業指導を含む)	4	2年以上	RorSR	◎○印の16科目 40単位履修のこと
高齢者福祉、児童福祉及び障害者福祉		◎高齢者福祉論	2	1年以上	RorSR	
		◎児童・家庭福祉論	4	1年以上	RorSR	
		◎障害者福祉論	4	1年以上	RorSR	
社会福祉援助技術		◎社会福祉援助技術総論	4	2年以上	RorSR	
		○社会調査の基礎	2	3年以上	RorSR	
		○福祉行財政と福祉計画	2	3年以上	RorSR	
		○福祉経営論	2	3年以上	RorSR	
介護理論及び介護技術		◎介護概論	2	1年以上	RorSR	
		◎介護技術	2	3年以上	SR	
社会福祉総合実習(社会福祉援助実習及び社会福祉施設等における介護実習を含む。)		◎介護実習事前事後指導	1	3年以上	SR	介護技術のスクーリングと連続受講のこと(2科目合計12コマ)
		◎介護実習	2	3年以上	実習科目	
人体構造及び日常生活行動に関する理解		◎医学一般	2	2年以上	RorSR	
		◎生活行動と人体	2	2年以上	R	平成23年度から開講
加齢及び障害に関する理解		◎老年心理学	4	3年以上	RorSR	
		◎障害の理解	1	1年以上	R	平成23年度から開講

(注1)「教科に関する科目」で20単位を超過した単位は「教科または教職に関する科目」に加算します。

(注2) 平成23年度以降の入学(編入)者(編入生を含む)では、高等学校教諭一種免許状(福祉)取得希望者上表記載の16科目40単位を履修すること。

(注3) ただし、(注2)にかかわらず平成23・24・25年度の3年次編入生、平成23・24年度の2年次入学生で、平成26年3月31日までに別表6-2-2(平成21年度以降の入学適用)記載の、高等学校教諭一種免許状(福祉)のすべての教科に関する科目14科目41単位を修得した場合、5条別表1による高等学校教諭一種免許状(福祉)取得希望者は別表6-2-3にある「加齢及び障害に関する理解」「人体構造及び日常生活行動に関する理解」の欄の単位修得をしなくても、免許状の取得が可能な場合がある。

(注4) 平成23年度以降の入学(編入)者で6条別表4の方法により、高等学校教諭一種免許状(福祉)の取得を希望する場合、教育委員会の明確な科目指導がないときは、上表記載の◎の13科目34単位を履修するものとする。

[別表 6] 教育職員免許状に関する科目(総合福祉学部社会福祉学科)

[別表 6-3] 特別支援学校教諭 1 種免許状に関する科目(平成 18 年度までの入学生適用)

特殊教育(養護学校免許状)に関する科目	単位数	本学の開講科目名	単位数	配当年次	履修方法	本学での履修方法
特別支援教育の基礎理論に関する科目	4	障害児教育Ⅰ	4	2年以上	RorSR	8科目23単位履修のこと
		障害児教育Ⅱ	2	2年以上	R	
心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	6	障害児の心理	4	3年以上	RorSR	
		障害児の生理・病理	4	3年以上	R	
心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	6	障害児の教育課程	2	3年以上	R	
		障害児の指導法	4	2年以上	RorSR	
心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習	3	障害児教育実習の事前・事後指導	1	3年以上	SR	
		障害者教育実習	2	3年以上	実習科目	

[別表6] 教育職員免許状に関する科目(総合福祉学部社会福祉学科)

[別表6-4] 特別支援学校教諭1種免許状に関する科目(平成19年度入学生適用)

免許法施行規則に定める科目区分		単位	本学の開講科目名	単位	配当年次	中心となる領域	含む領域	履修方法	本学での履修方法
特別支援教育の基礎理論に関する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	◎障害者教育総論	4	2年以上				R or S R	知的・肢体・病弱・聴覚の4つの領域の免許状を取得希望の方は◎印と○印の科目を含め40単位以上履修のこと。 知的・肢体・病弱の3つの領域の免許状を取得希望の方は◎印と△印の科目を含め34単位以上履修のこと。 希望により平成20年度入学生カリキュラムでの履修も可とする。
		◎知的障害者の心理	2	3年以上	知的		R or S R		
		◎知的障害者の生理・病理	2	3年以上	知的		R		
		◎肢体不自由者の心理、生理・病理	2	3年以上	肢体		R		
		◎病弱者の心理、生理・病理	2	3年以上	病弱		R		
		○聴覚障害者の心理	2	3年以上	聴覚		R		
		○聴覚障害者の生理・病理	2	3年以上	聴覚		R or S R		
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	◎知的障害教育	4	2年以上	知的	肢体	R or S R		
		◎肢体不自由教育	4	2年以上	肢体	知的	R		
		◎病弱教育	2	2年以上	病弱		R		
		○聴覚障害教育	4	2年以上	聴覚		R or S R		
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	病弱教育総論	2	3年以上	病弱		R		
		免許法に定めることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	◎重複障害教育総論	2	3年以上	重複・LD等		R or S R	
(軽度)発達障害者の心理			2	3年以上	重複・LD等		R or S R	言語・情緒・LD・ADHD	
◎(軽度)発達障害教育総論			2	3年以上	重複・LD等		R or S R	言語・情緒・LD・ADHD	
自閉症教育総論			2	3年以上	重複・LD等		R	重複・情緒	
△コミュニケーション障害教育			2	3年以上	重複・LD等	聴覚	R	重複・言語・情緒・LD・ADHD	
◎視覚障害教育総論			2	2年以上	視覚	知的	R		
心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習	◎障害者教育実習の事前指導	1	3年以上			S R			
	◎障害者教育実習の事後指導	1	3年以上			R			
	◎障害者教育実習	2	3年以上			実習科目			

[別表6] 教育職員免許状に関する科目(総合福祉学部社会福祉学科)

[別表6-5] 特別支援学校教諭1種免許状に関する科目(平成20年度以降の入学生適用)

免許法施行規則に定める科目区分		単位	本学の開講科目名	単位	配当年次	中心となる領域	含む領域	履修方法	本学での履修方法
特別支援教育の基礎理論に関する科目			◎障害者教育総論	2	2年以上			R or S R	知的・肢体・病弱・聴覚の4つの領域の免許状を取得希望の方は◎印と○印の科目を含め35単位以上履修のこと。 知的・肢体・病弱の3つの領域の免許状を取得希望の方は◎印と△印の科目を含め29単位以上履修のこと。
特別支援教育領域に関する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	◎知的障害者の心理	2	3年以上	知的		R or S R		
		◎知的障害者の生理・病理	2	3年以上	知的		R		
		◎肢体不自由者の心理、生理・病理	2	3年以上	肢体		R		
		◎病弱者の心理、生理・病理	2	3年以上	病弱		R		
		○聴覚障害者の心理	2	3年以上	聴覚		R		
		○聴覚障害者の生理・病理	2	3年以上	聴覚		R or S R		
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	◎知的障害教育	4	2年以上	知的	肢体	R or S R		
		◎肢体不自由教育	2	2年以上	肢体	知的	R		
		◎病弱教育	2	2年以上	病弱		R		
		○聴覚障害教育	4	2年以上	聴覚		R or S R		
		病弱教育総論	2	3年以上	病弱		R		
免許法に定めることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	◎重複障害教育総論	2	3年以上	重複・LD等		R or S R	重複・言語	
		発達障害者の心理	2	3年以上	重複・LD等		R or S R	言語・情緒・LD・ADHD	
		◎発達障害教育総論	2	3年以上	重複・LD等		R or S R	言語・情緒・LD・ADHD	
		自閉症教育総論	2	3年以上	重複・LD等		R	重複・情緒	
		△コミュニケーション障害教育	2	3年以上	重複・LD等	聴覚	R	重複・言語・情緒・LD・ADHD	
		◎視覚障害教育総論	2	2年以上	視覚	知的	R		
心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習		◎障害者教育実習の事前・事後指導	1	3年以上			S R (特例R)		
		◎障害者教育実習	2	3年以上			実習科目		

(注1)平成19年度入学生も別表6-5により単位修得可とする。

(注2)「障害者教育実習の事前・事後指導」を3年生で受講できるのは、入学時四年制大学既卒の方に限る。

[別表 7-3] 社会福祉主事任用資格取得に関する指定科目

※平成24年度以降の入学生適用

社会福祉主事の資格に関する指定科目	本学における授業科目の名称	配当年次	単位数	履修方法	本学における履修方法
社会福祉概論	社会福祉原論(職業指導を含む)	2年以上	4	R or SR	厚生労働省指定の社会福祉主事の資格に関する科目別に3科目以上履修のこと (社会福祉技術論A・B、および高齢者福祉論と介護概論については2科目を履修して1科目と計算する。 児童・家庭福祉論は1科目として計算する。)
社会福祉援助技術論	社会福祉援助技術総論	2年以上	4	R or SR	
	社会福祉援助技術論A	2年以上	2	R or SR	
	社会福祉援助技術論B	2年以上	2	R or SR	
社会福祉施設経営論	福祉経営論	3年以上	2	R or SR	
社会福祉行政論	福祉行財政と福祉計画	3年以上	2	R or SR	
社会保障論	社会保障論	3年以上	4	R or SR	
公的扶助論	公的扶助論	3年以上	2	R or SR	
児童福祉論	児童・家庭福祉論	1年以上	4	R or SR	
家庭福祉論					
身体障害者福祉論	障害者福祉論	1年以上	4	R or SR	
知的障害者福祉論	知的障害者福祉論	2年以上	2	R or SR	
精神障害者保健福祉論	精神保健学	2年以上	4	R	
	精神医学	3年以上	4	R	
老人福祉論	高齢者福祉論	1年以上	2	R or SR	
	介護概論	1年以上	2	R or SR	
地域福祉論	地域福祉論	2年以上	4	R or SR	
法学	福祉法学	2年以上	2	R or SR	
心理学	福祉心理学	1年以上	2	R or SR	
	心理学概論	1年以上	4	R or SR	
社会学	福祉社会学	1年以上	4	R or SR	
教育学	教育原理	1年以上	4	R	
公衆衛生学	公衆衛生学	2年以上	4	R	
医学一般	医学一般	2年以上	2	R or SR	
	保健医療サービス論	3年以上	2	R or SR	
リハビリテーション論	リハビリテーション論	2年以上	2	R or SR	

[別表 8] 社会教育主事任用資格に関する専門科目

法令による指定専門科目	単位数	本学の開講科目名	単位数	履修年次	履修方法	本学での履修方法
生涯学習概論	4	生涯学習概論	4	1年以上	R or SR	必修4単位
社会教育計画	4	社会教育計画	4	3年以上	R	必修4単位
社会教育演習、社会教育 実習又は社会教育課題研 究のうち1以上の科目	4	社会教育演習Ⅰ	2	3年以上	SR	2科目4単位 以上選択履修 のこと
		社会教育演習Ⅱ	2	3年以上	SR	
		社会教育演習Ⅲ	2	3年以上	SR	
		社会教育演習Ⅳ	2	3年以上	SR	
社会教育特講Ⅰ (現代社会と社会教育)	12	現代社会と社会教育Ⅰ	2	3年以上	R	必修4単位
		現代社会と社会教育Ⅱ	2	3年以上	R	
社会教育特講Ⅱ (社会教育活動・事業・ 施設)	12	社会教育史	2	1年以上	R or SR	2科目4単位 以上選択履修 のこと
		社会教育行政論	2	2年以上	R	
		図書館概論	4	2年以上	R or SR	
		博物館概論	4	2年以上	R	
		生涯スポーツ論	2	1年以上	R or SR	
社会教育特講Ⅲ (その他必要な科目)	12	教育社会学	4	2年以上	R or SR	2科目4単位 以上選択履修 のこと
		教育原理	4	1年以上	R or SR	
		教育心理学	2	2年以上	R or SR	
		社会福祉原論(職業指導を含む)	4	2年以上	R or SR	
		レクリエーション論	2	1年以上	R or SR	
		日本美術史	2	3年以上	R or SR	

(注) 社会教育学科以外の学生も上記指定科目を履修することで社会教育主事任用資格を取得することができる。

[別表 9] 単位互換協定にもとづく特別聴講学生 履修可能科目

授業科目の名称	参考配当学年	単位数	履修方法 (注1)	授業料(注2)
		選択		
(共通基礎科目)				
ボランティア論	1年以上	1	SR	10000円
福祉と経済	1年以上	2	SR	20000円
生命の科学	1年以上	2	SR	20000円
人間と教育	1年以上	2	SR	20000円
科学的な見方・考え方	1年以上	2	SR	20000円
(福祉系専門選択科目)				
高齢者福祉論	1年以上	1	SR	10000円
介護概論	1年以上	1	SR	10000円
福祉社会学	1年以上	2	SR	20000円
児童・家庭福祉論	1年以上	2	SR	20000円
福祉法学	2年以上	1	SR	10000円
福祉リスクマネジメント	2年以上	2	SR	20000円
家族法	2年以上	2	SR	20000円
知的障害者福祉論	2年以上	1	SR	10000円
NPO論	2年以上	1	SR	10000円
社会保障論	3年以上	2	SR	20000円
公的扶助論	3年以上	1	SR	10000円
就労支援サービス論	3年以上	1	S	12000円
特講・社会福祉学	2年以上	1	S	12000円
(心理系専門選択科目)				
教育心理学	2年以上	1	SR	10000円
環境心理学	2年以上	1	SR	10000円
人間関係論	2年以上	1	S	12000円
児童青年心理学	3年以上	2	SR	20000円
老年心理学	3年以上	2	SR	20000円
特講・福祉心理学	2年以上	1	S	12000円

(注1) 履修方法SR スクーリング受講・試験＋スクーリング受講者専用レポートで単位認定

履修方法S スクーリング受講・試験で単位認定。いずれの場合もスクーリングの遅刻・欠席は認められない。

(注2) 単位互換協定にもとづく特別聴講学生授業料は産業能率大学/自由が丘産能短期大学 に在籍の学生が必要。
学都仙台コンソーシアムに加盟する大学在籍の学生は不要[無料]。